



KB らせん階段

取付け説明書

商品の取付けには、この取付け説明書をよくお読みになり、正しく美しく仕上げてください。

- **施工は専門業者様が行ってください。**専門知識がない方が施工されますと不具合発生の原因となることがあります。

組み立て・取付け上の注意事項

注意事項は、商品の性能・機能、強度および安全性を確保する上での重要な内容です。施工の際は必ずお守りください。

- らせん階段以外への転用や改造は行わないでください。
- 指定の部品やオプション品以外は使用しないでください。
- 指定してあるボルトやねじをすべて確実に締めてください。
- らせん階段の支柱+踊り場の重量は約**55kg**あります。施工の際には3人以上で扱うなど取付けには十分ご注意ください。
- 取付け完了後、正しく作業が行われたこと、および使用上の不具合がないか確認してください。
- 引き渡し前に清掃を行い、商品にゴミや異物が付着していないことを確認してください。

梱包内容

- 開梱時に種類と数量を確認してください。
- 部品点数が多いため、確実に部品の種類および部品数量の確認をお願いします。
- 商品に破損や異常がないか確認してください。
- 開梱後、商品にキズをつけないように保管してください。
- 万一商品に破損や異常がある場合、部品が不足している場合は、お買い求め店までご連絡ください。
各セットの梱包数については、P2~4をご参照ください。

施工前準備

【躯体について】

- 階段を取り付ける躯体が所定の位置にあり、またそれらが十分な強度を有していることを確認してください。

【施工に必要な工具】

- キリ(φ3、φ3.2、φ5、φ6、φ7)
 - 電動ドライバー(トルク調整可能タイプおよびインパクトタイプの両方)
 - 手まわしドライバー(長いもの、短いもの)
 - 切断機または金鋸
 - ソケットレンチハンドルおよびソケット(M6、M8)
 - タッパー、タップ(M4)
 - ポンチ
 - 樹脂ハンマー
 - スケール、水準器、下げ振り
- その他、必要に応じて工具などを用意してください。

【推奨トルク値】

ねじ種類	推奨トルク値	電動 ドライバー
六角ボルト	3.0~3.5	トルク調整 可能タイプ
小ねじ	2.0~2.5	
ドリリングねじ		
木ねじ		
極低頭ねじ	-	インパクトタイプ
コーチねじ		

ホルムアルデヒド発散区分

F☆☆☆☆

—構成材料—

(住宅部品表示ガイドラインによる)

ホルムアルデヒド 発散建築材料	発散区分
MDF	F☆☆☆☆
接着剤	F☆☆☆☆

梱包内容

記号・名称	部材(部品)名称	数量			
		階高2550用	階高2700用	階高2900用	階高3100用
支柱(1本柱タイプ・分割タイプ下)	支柱(1本柱・分割下)	R(L)1本	R(L)1本	R(L)1本	R(L)1本
	ガセット(1段目用)	1個	1個	1個	1個
	ガセット	10個	11個	12個	13個
	ガセットキャップ	11個	12個	13個	14個
	ガセットカバー	11個	12個	13個	14個
	ガセットカバー連結部品	11個	12個	13個	14個
	六角ボルトM8×65	11本	12本	13本	14本
	六角ボルトM8×30	11本	12本	13本	14本
	小ねじトラス4×25×8	11本	12本	13本	14本
	取付け説明書	1冊	1冊	1冊	1冊

記号・名称	部材(部品)名称	数量
支柱(分割タイプ上)	支柱(分割上)	R(L)1本
	六角ボルトM8×30	4本
	ボルトキャップ	8個

記号・名称	部材(部品)名称	数量	
		入隅踊り場タイプ	平面踊り場タイプ
踊り場格子セット	格子	6本	12本

記号・名称	部材(部品)名称	数量			
		階高2550用	階高2700用	階高2900用	階高3100用
格子セット(1)	格子	10本	11本	12本	13本
	格子(床付け用)	1本	1本	1本	1本
	ステップ補助材	10本	11本	12本	13本
	ステップ補助材(床付け用)	1本	1本	1本	1本
	六角ボルトM6×53	12本	13本	14本	15本
	補助材目板	11本	12本	13本	14本
	床付け補助材固定金具	1個	1個	1個	1個
	木ねじ皿4.1×40×8.2	2本	2本	2本	2本
	小ねじ皿4×12×7	2本	2本	2本	2本
格子セット(2)・(3)	格子	10本	11本	12本	13本

記号・名称	部材(部品)名称	数量	
		入隅踊り場タイプ	平面踊り場タイプ
アルミ踊り場	アルミ踊り場	1枚	1枚
	カバーA	1個	1個
	カバーB	1個	1個
	踊り場化粧カバー	1枚	1枚
	六角ボルトM8×30	5本	5本
	六角ボルトM6×30	6本	12本
	コーチねじ8×70	6本	3本
	平座金呼び8	6個	3個
	極低頭ねじ4×10シール付	3本	3本
	小ねじトラス4×15シール付	7本	7本
木調踊り場	木踊り場	1枚	1枚
	木踏板	1枚	1枚
	踊り場化粧カバー	1枚	1枚
	六角ボルトM8×30	5本	5本
	六角ボルトM6×45	6本	12本
	コーチねじ8×70	6本	3本
	平座金呼び8	6個	3個
	極低頭ねじ4×10シール付	7本	7本
	小ねじトラス4×15シール付	16本	12本

記号・名称	部材(部品)名称	数量
アルミ踏板セット (1枚入り)	アルミステップ	1枚
	カバーA	1個
	カバーB	1個
	ステップ化粧カバー	1枚
	六角ボルトM8×30	6本
	六角ボルトM6×30	3本
	小ねじトラス4×15シール付	3本
	極低頭ねじ4×10シール付	7本
アルミ踏板セット (2枚入り)	アルミステップ	2枚
	カバーA	2個
	カバーB	2個
	ステップ化粧カバー	2枚
	六角ボルトM8×30	12本
	六角ボルトM6×30	6本
	小ねじトラス4×15シール付	6本
	極低頭ねじ4×10シール付	14本
木調踏板セット (1枚入り)	木ステップ	1枚
	木踏板	1枚
	ステップ化粧カバー	1枚
	六角ボルトM8×30	5本
	六角ボルトM8×45	1本
	六角ボルトM6×45	3本
	小ねじトラス4×15シール付	6本
	極低頭ねじ4×10シール付	7本
木調踏板セット (2枚入り)	木ステップ	2枚
	木踏板	2枚
	ステップ化粧カバー	2枚
	六角ボルトM8×30	10本
	六角ボルトM8×45	2本
	六角ボルトM6×45	6本
	小ねじトラス4×15シール付	12本
	極低頭ねじ4×10シール付	14本

記号・名称	部材(部品)名称	数量			
		階高2550用	階高2700用	階高2900用	階高3100用
手すり	手すり	3本			
	手すりジョイント	2個			
	エンドキャップ	2個			
	ドリリングねじなべ4×13×8	6本			

記号・名称	部材(部品)名称	数量	
		入隅踊り場タイプ	平面踊り場タイプ
踊り場手すり	踊り場手すり	1本	2本
	連結金具(支柱側)	1個	1個
	連結金具(壁側)	1個	1個
	自在金具	—	1個
	小ねじトラス4×20×8	2本	2本
	ドリリングねじなべ4×13×8	4本	4本
	木ねじ丸4.1×32×7.6	—	2本
	木ねじ丸皿3.1×32×6.2	3本	—
	ドリリングねじ皿4×19×7シール付	—	2本

記号・名称	部材(部品)名称	数量
踊り場段板フレーム	踊り場補強材	1本
	ブラケット	1個
	アングル	1本
	六角ボルトM8×20	8本
	コーチねじ8×70	4本
	平座金呼び8	4個
	六角ボルトM6×20	6本

記号・名称	部材(部品)名称	数量	
		入隅踊り場タイプ	平面踊り場タイプ
踊り場手すり受けセット	手すり固定金具	6個	12個
	六角ボルトM6×20	6本	12本
	ドリリングねじ皿4×19×7シール付	6本	12本

記号・名称	部材(部品)名称	数量			
		階高2550用	階高2700用	階高2900用	階高3100用
手すり受けセット	手すり固定金具	31個	34個	37個	40個
	六角ボルトM6×20	31本	34本	37本	40本
	ドリリングねじ皿4×19×7シール付	31本	34本	37本	40本

記号・名称	部材(部品)名称	数量
台座セット	台座	1個
	コーチねじ8×70	4本
	平座金呼び8	4個
	六角ボルトM8×30	2本
	ボルトキャップ	2個

記号・名称	部材(部品)名称	数量
台座カバー(オプション)	台座カバー	1個
	木ねじ皿4.1×32×8.2	2本
	小ねじ皿5×15×10	2本

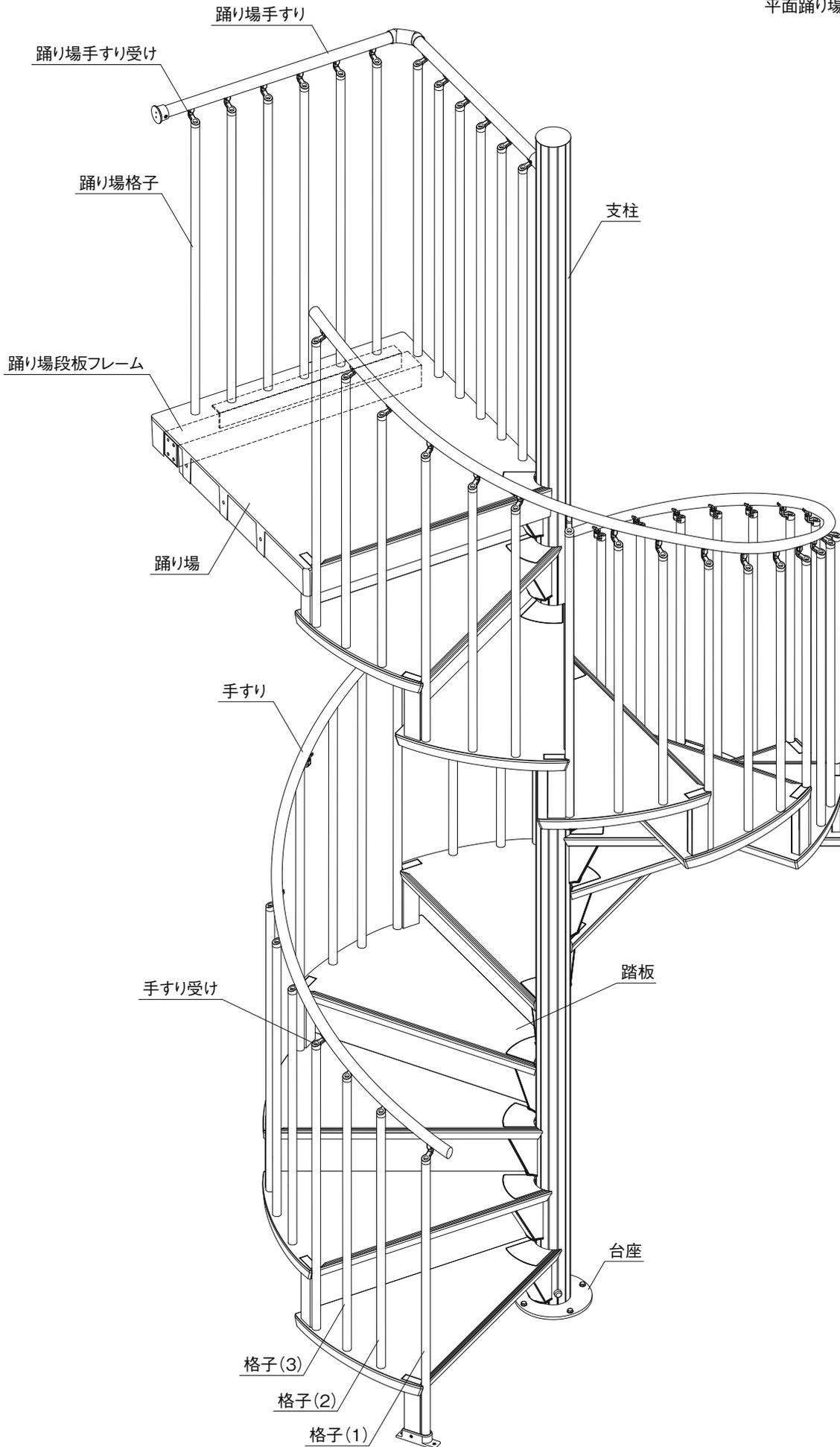
記号・名称	部材(部品)名称	数量
すき間防止格子(オプション)	格子	1本
	六角ボルトM6×30(アルミ踊り場用)	1本
	六角ボルトM6×45(木踊り場用)	1本
	手すり固定金具	1本
	六角ボルトM6×20	1本
	ドリリングねじ皿4×19×7シール付	1本

記号・名称	部材(部品)名称	数量			
		階高2550用	階高2700用	階高2900用	階高3100用
蹴込パネル(オプション)	蹴込パネル	9枚	10枚	11枚	12枚
	蹴込パネル_最上部用	1枚	1枚	1枚	1枚
	パネル取り付け金具(支柱側)	9個	10個	11個	12個
	パネル取り付け金具(格子側)	9個	10個	11個	12個
	パネル取り付け金具_最上部用(支柱側)	1個	1個	1個	1個
	パネル取り付け金具_最上部用(格子側)	1個	1個	1個	1個
	極低頭ボルトM4×10	40本	44本	48本	52本
	ばね座金呼び4	40個	44個	48個	52個
	極低頭ボルトM4×10	40本	44本	48本	52本

記号・名称	部材(部品)名称	数量
ボルトキャップ(オプション)	ボルトキャップ	60個

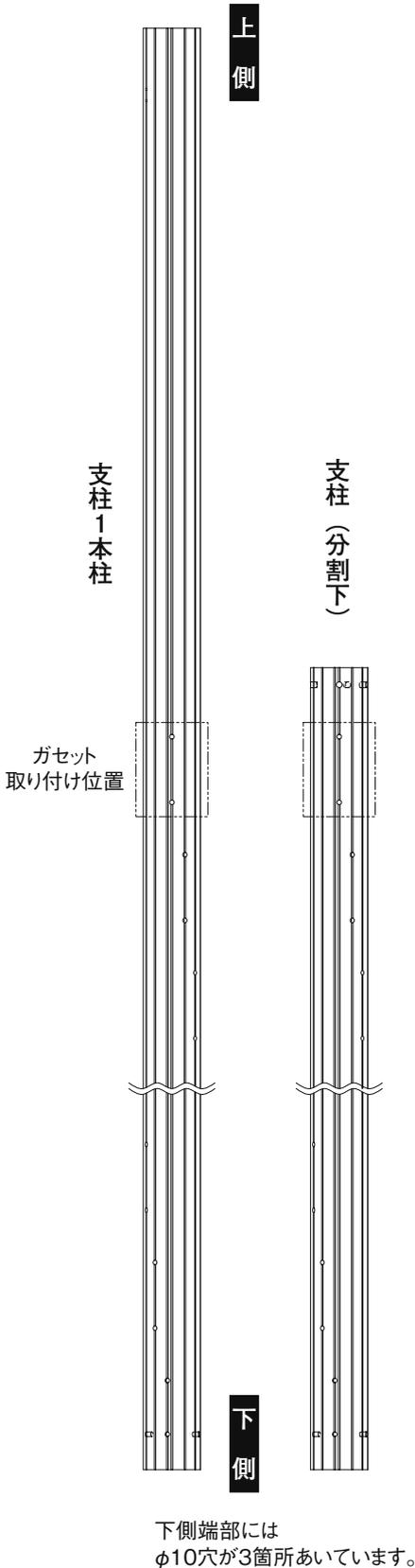
各部の名称

本図は
平面踊り場納まり_右まわり



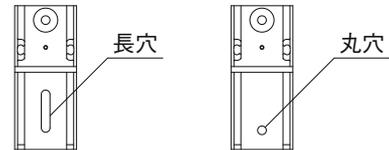
1 踊り場の取り付け（踊り場と支柱を先に組み立てて施工する場合）

【入隅踊り場納まり、平面踊り場納まり共通】

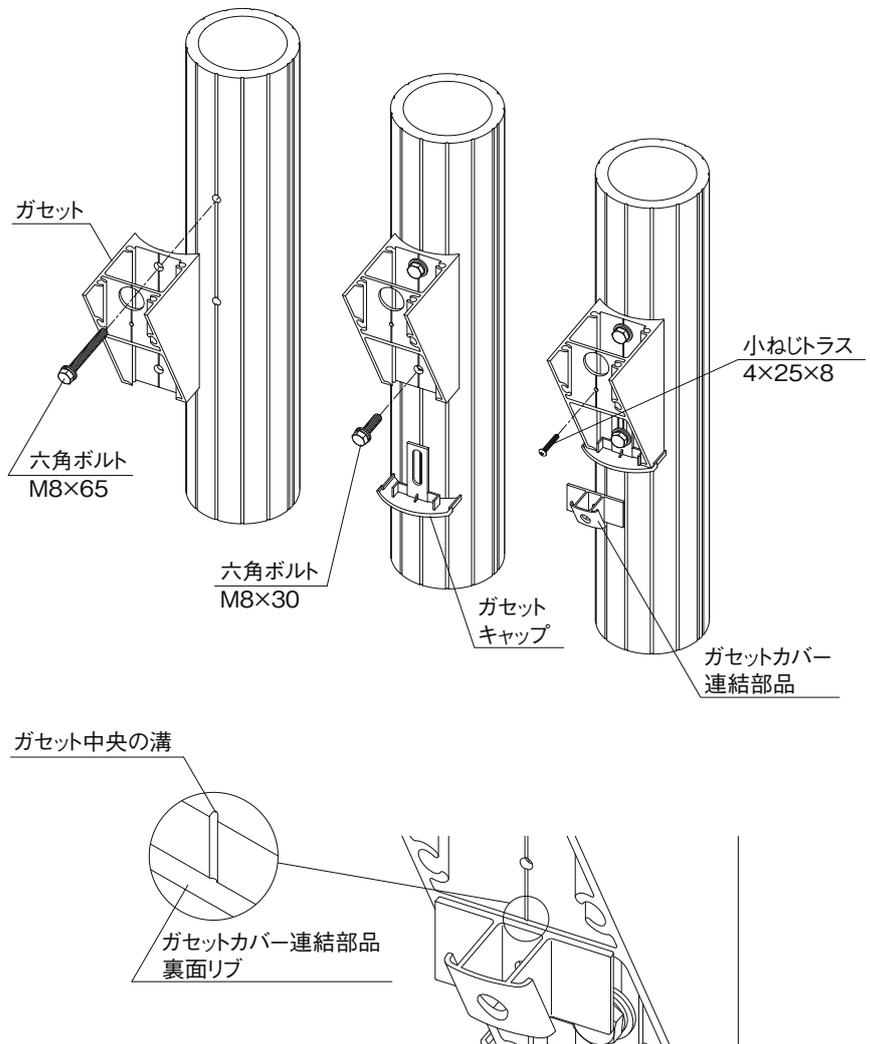


- ①ガゼットを支柱の1番上のM8タップ穴に、六角ボルトM8×65で取り付けてください。
※ガゼットには1段目用と1段目以外用があります。踊り場には1段目以外用を使用してください。
- ②六角ボルトM8×30でガゼットキャップと共に取り付けてください。
- ③ガゼットのタッピンホルルの後ろに、ガゼットカバー連結部品をスライドして挿入し、小ねじトラス4×25×8で取り付けてください。
※ガゼット中央の溝とガゼットカバー連結部品裏面のリブを合わせて挿入してください。

ガゼット正面図



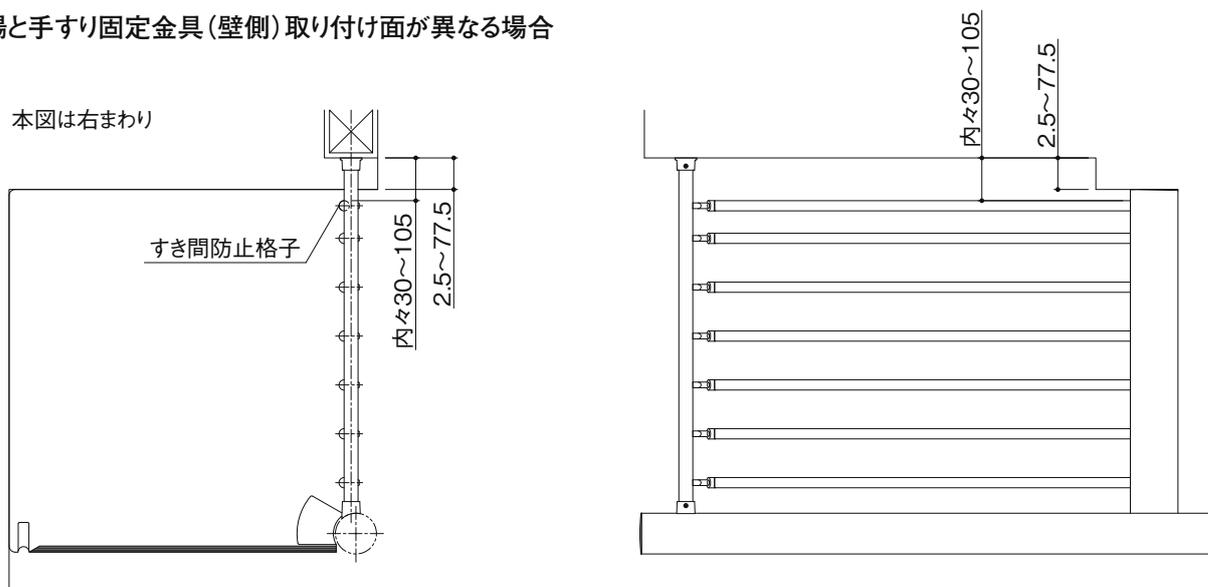
ガゼット1段目 ガゼット1段目以外
踊り場にはこちらを使用してください



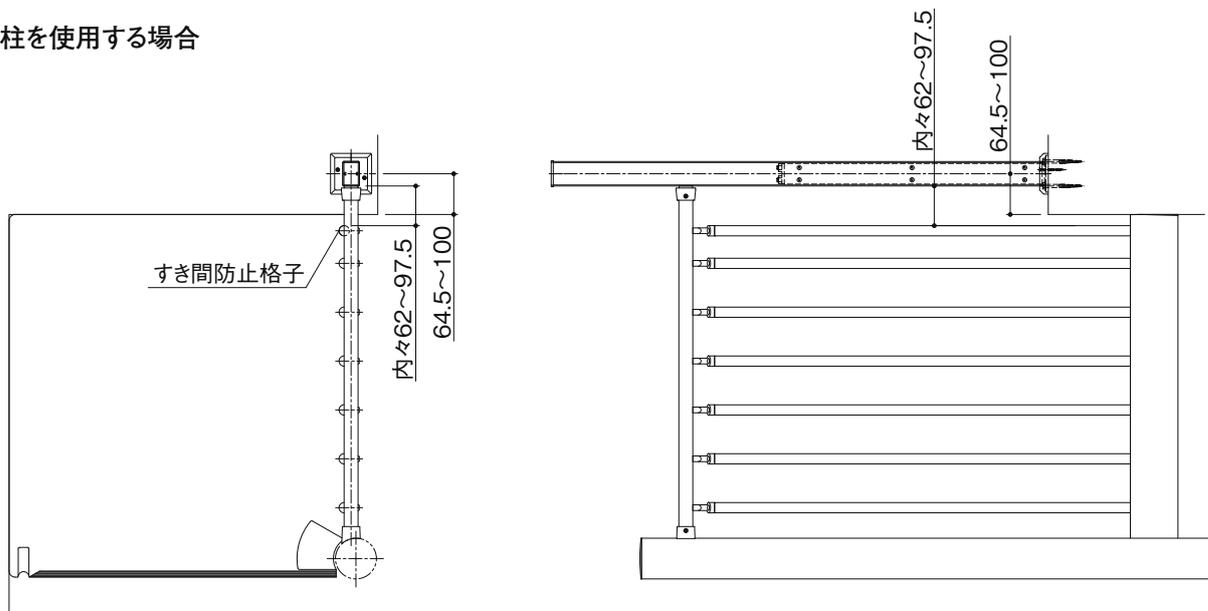
下記納まりとなる場合、格子と壁または格子とエンド柱との内々寸法が110mm以上になります。
内々寸法を110mm未満にするため、すき間防止格子取り付けが必要となります。

【入隅踊り場納まりの場合】

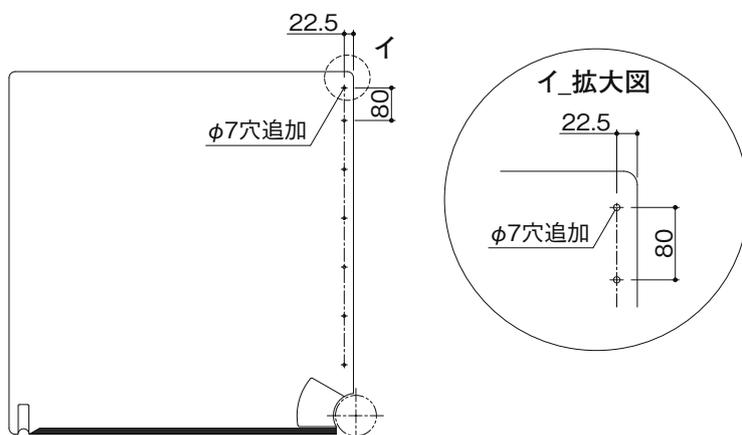
踊り場と手すり固定金具(壁側)取り付け面が異なる場合



エンド柱を使用する場合



すき間防止格子取り付け用通し穴φ7加工位置

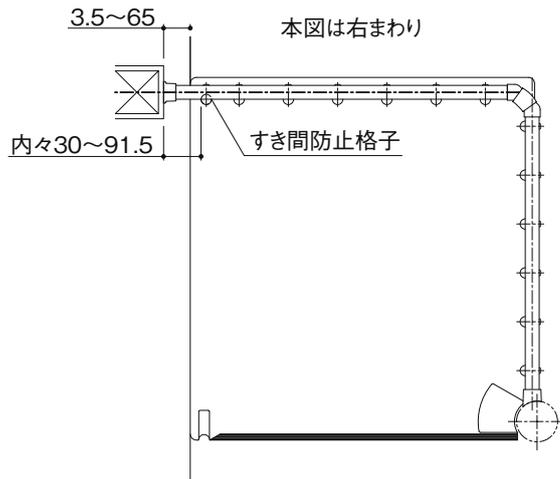


【木踊り場の場合】

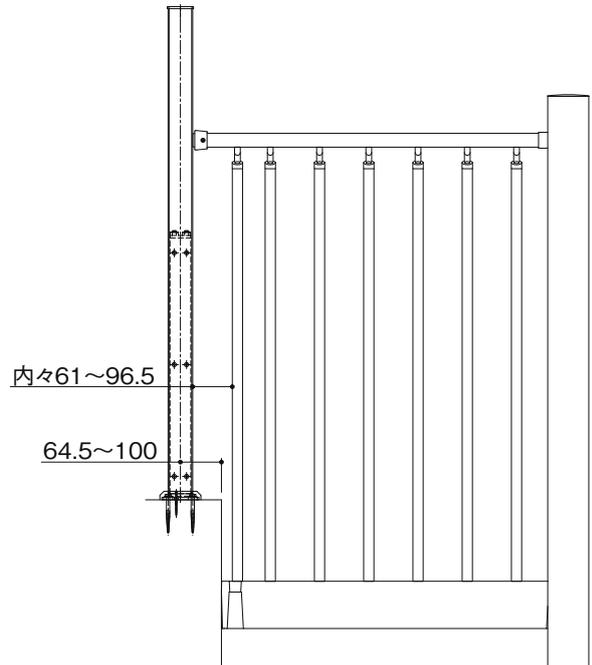
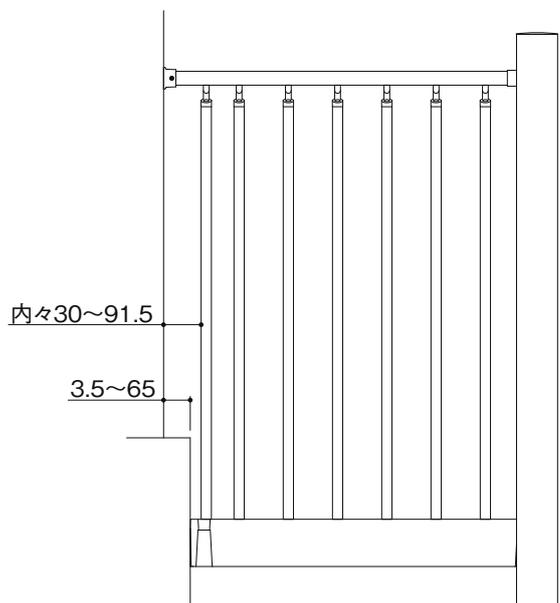
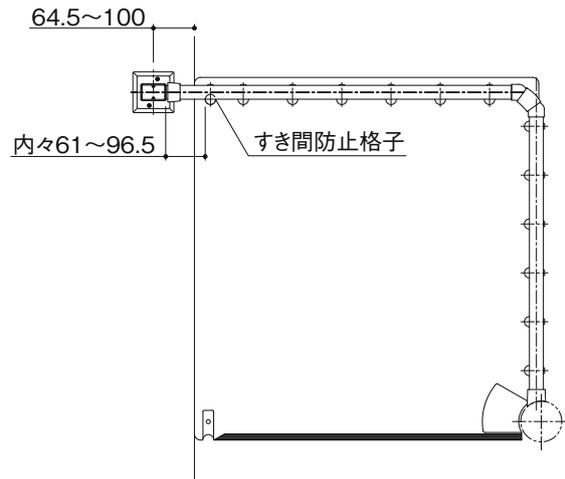
木踏板へ木踊り場にあけたφ7の下穴に合わせて、φ7のキリで穴をあけてください。

【平面踊り場納まりの場合】

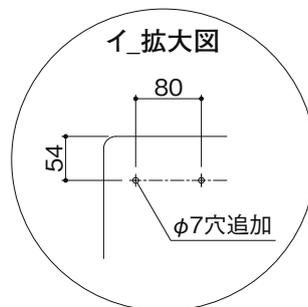
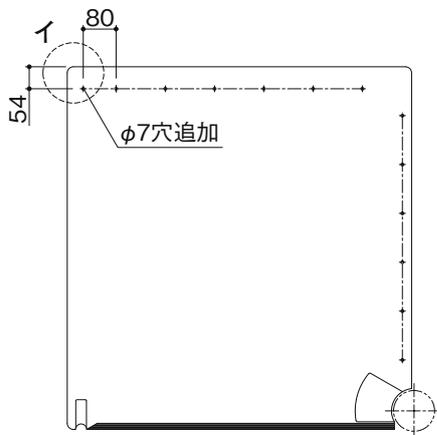
踊り場と手すり固定金具(壁側)取り付け面が異なる場合



エンド柱を使用する場合



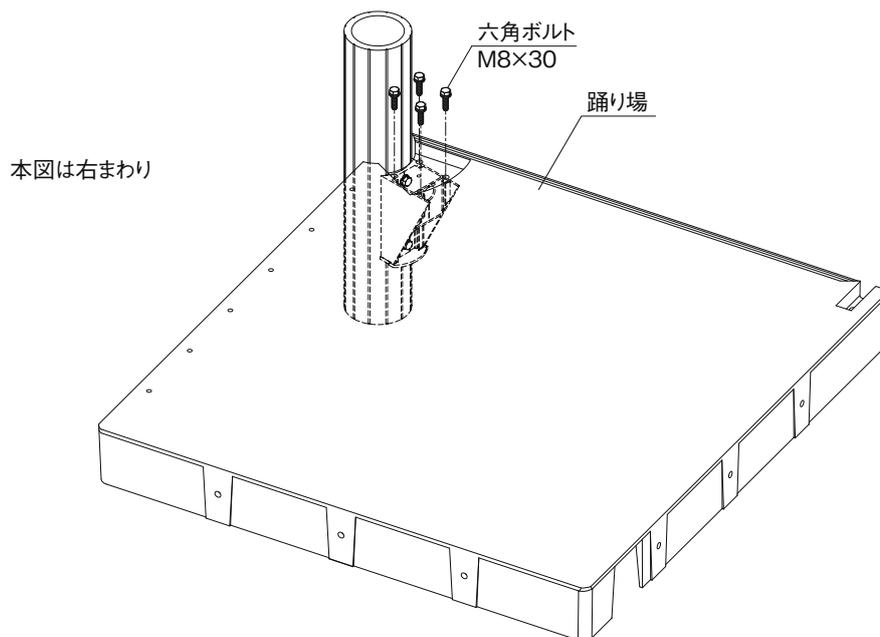
すき間防止格子取り付け用通し穴φ7加工位置



【木踊り場の場合】

木踏板へ木踊り場にあけたφ7の下穴に合わせて、φ7のキリで穴をあけてください。

④踊り場をガセットへ六角ボルトM8×30で取り付けてください。

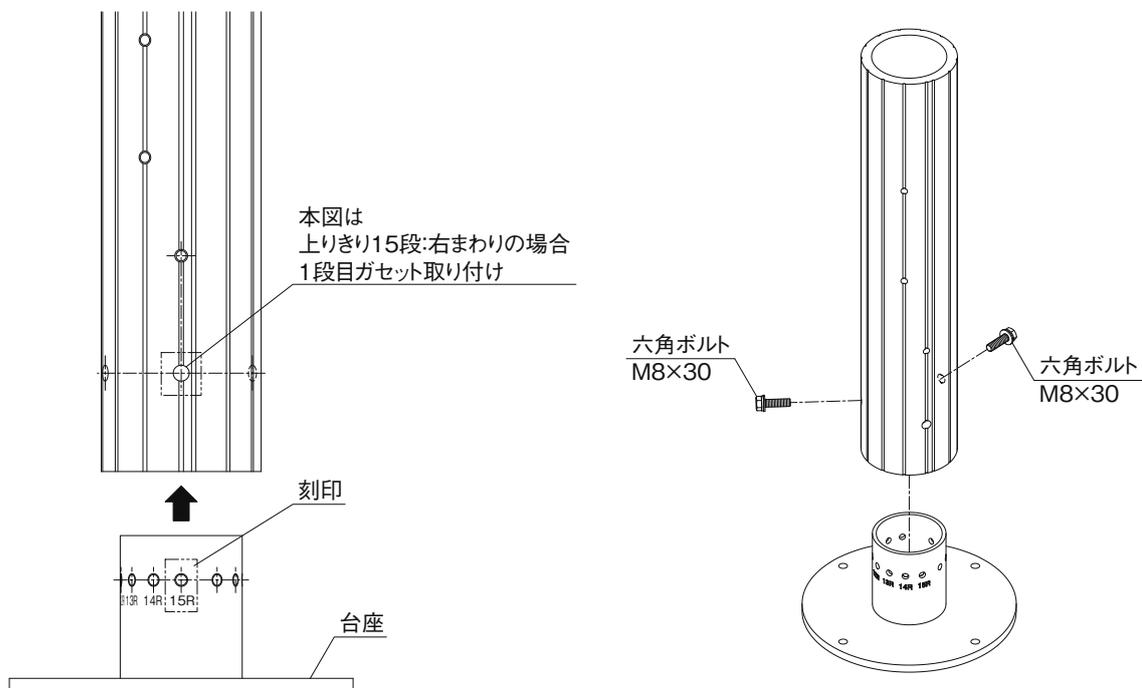


2 支柱台座の取り付け

①支柱に台座を取り付ける際、台座の刻印を確認してください。

設置する階段のガセット1段目を取り付ける穴位置と刻印がある穴位置を合わせてください。

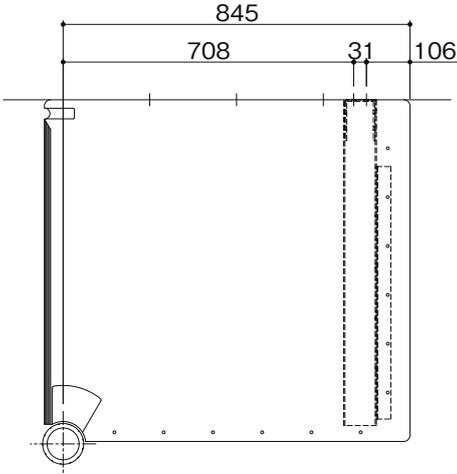
② ①で合わせた以外の2箇所、の穴に六角ボルトM8×30で支柱と台座を取り付けてください。



3 【平面踊り場納まり】 踊り場段板フレームの取り付け

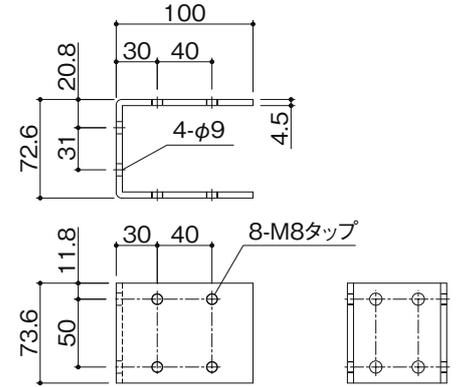
① ブラケットを取り付ける墨出しをしてください。墨出しをした位置にφ6のキリで躯体に50mm程度の下穴をあけてください。

【本図は平面踊り場納まり_右まわり】



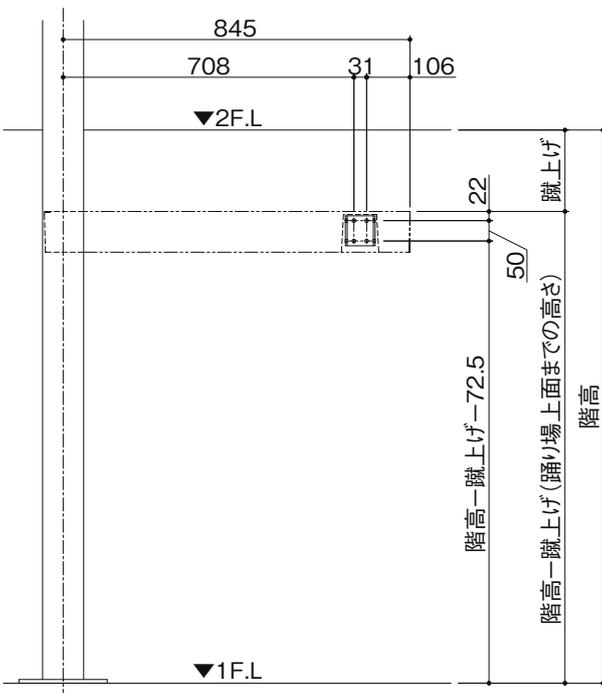
階高	蹴上げ	上りきり段数
2550	212.5	12
2700	207.7	13
2900	207.2	14
3100	206.7	15

※蹴上げ算出式
蹴上げ=階高÷上りきり段数

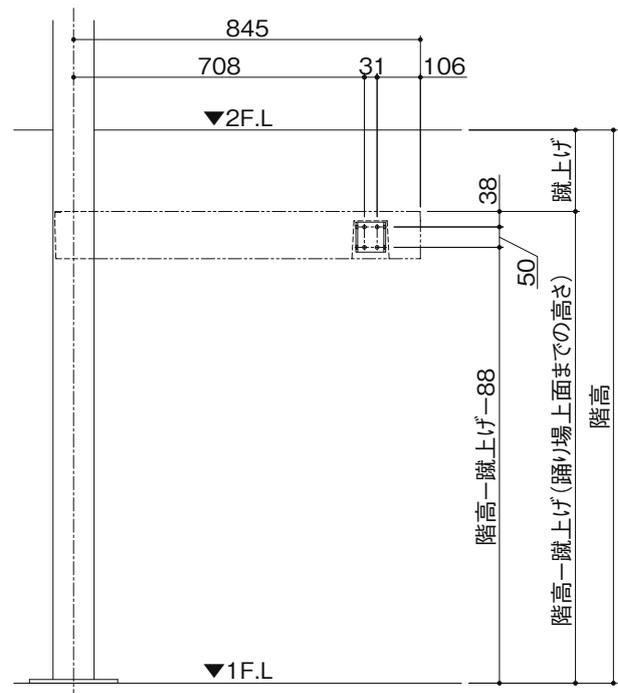


ブラケット詳細

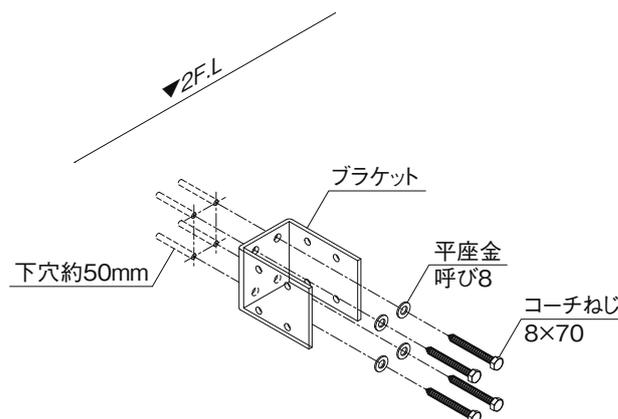
【アルミ踊り場の場合】



【木踊り場の場合】

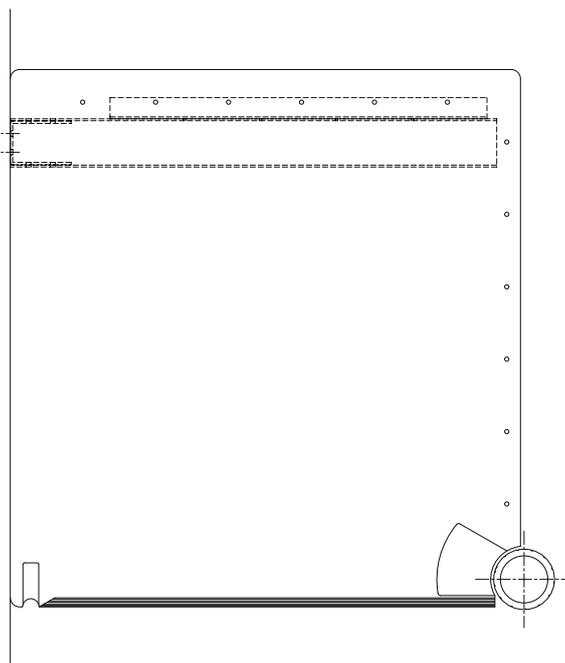
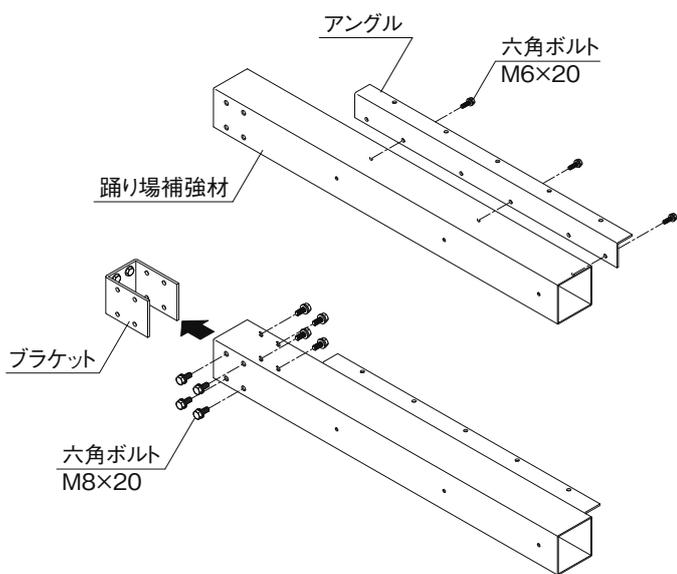


② 下穴の位置にブラケットをコーチねじ8×70および平座金呼び8で取り付けてください。

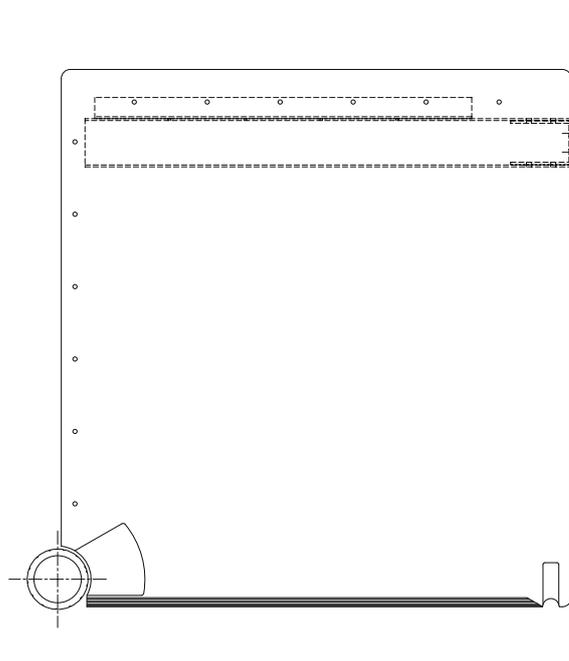
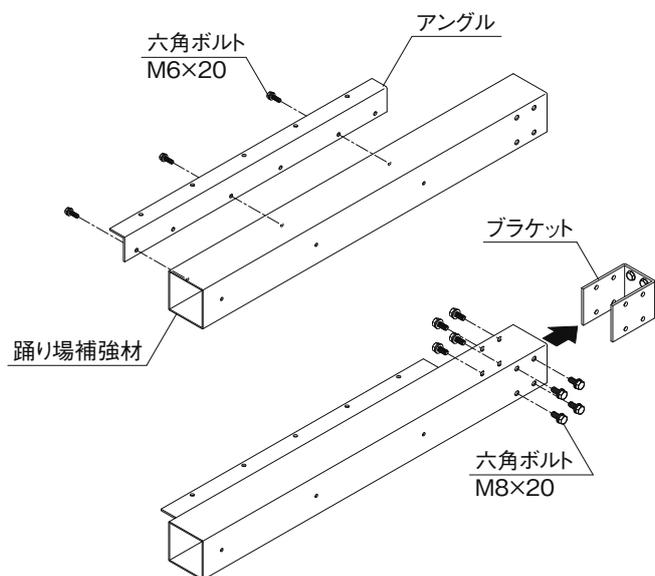


- ③踊り場補強材にアングルを六角ボルトM6×20で取り付けてください。
- ④ブラケットに踊り場補強材を六角ボルトM8×20で取り付けてください。

【本図は平面踊り場納まり_右まわり】



【本図は平面踊り場納まり_左まわり】

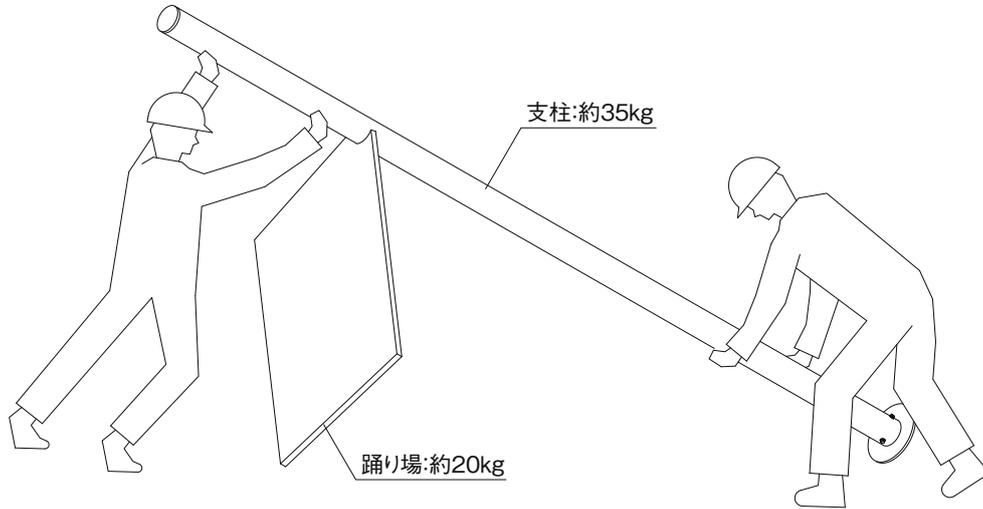


4 支柱の立て方

【入隅踊り場納まり、平面踊り場納まり共通】

①支柱と踊り場を取り付けた状態で支柱を立ててください。

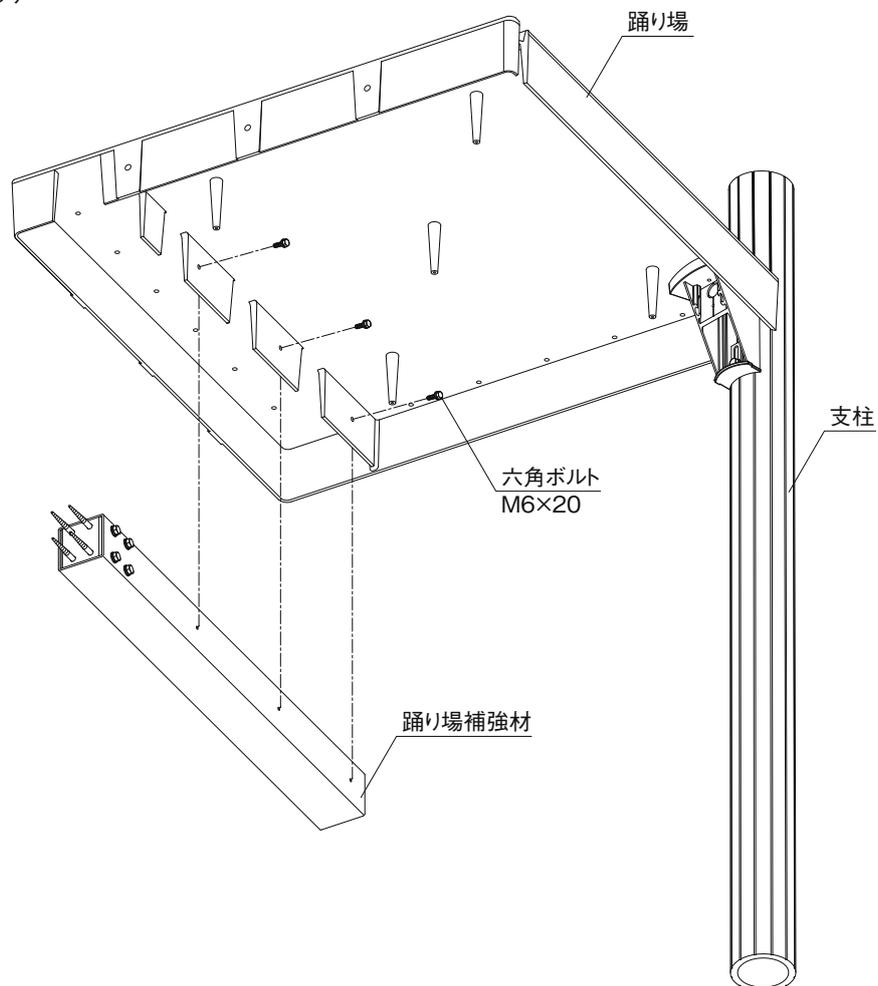
注 ▶らせん階段の支柱+踊り場の重量は約55kgあります。
施工の際には3人以上で扱うなど取り付けには十分ご注意ください。



②平面踊り場納まりの場合

踊り場補強材に踊り場を合わせて六角ボルトM6×20で取り付けてください。

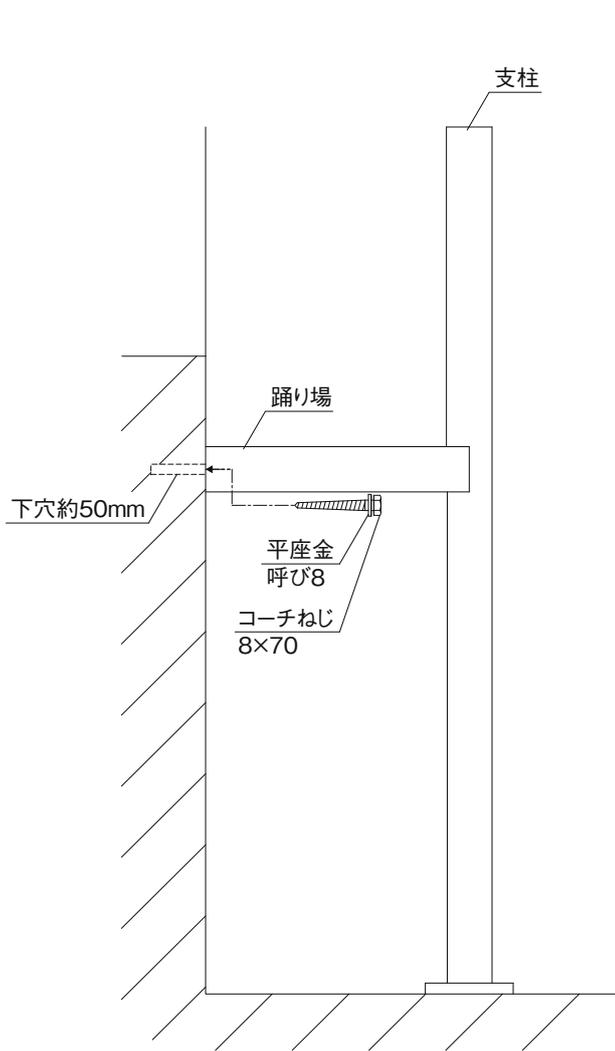
本図は
平面踊り場納まり_右まわり



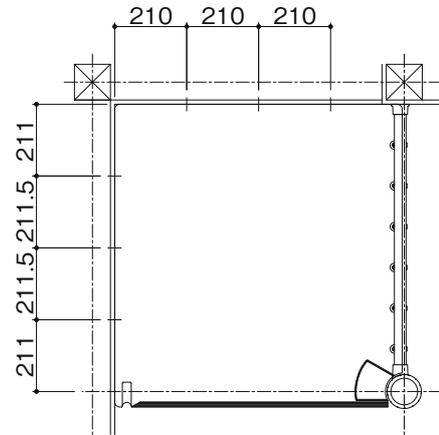
5 踊り場と支柱の固定

① 踊り場の水平、支柱の垂直を確認後、φ6のキリで躯体に深さ50mm程度の下穴をあけてください。

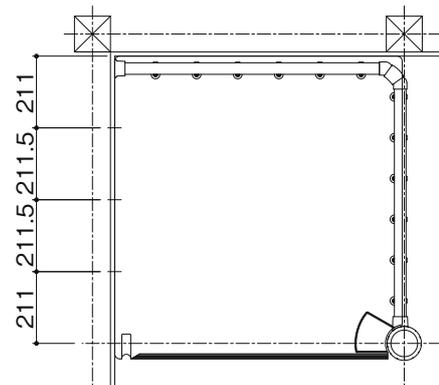
踊り場を躯体にコーチねじ8×70および平座金呼び8で取り付けてください。



本図は右まわり
【入隅踊り場納まりタイプ】

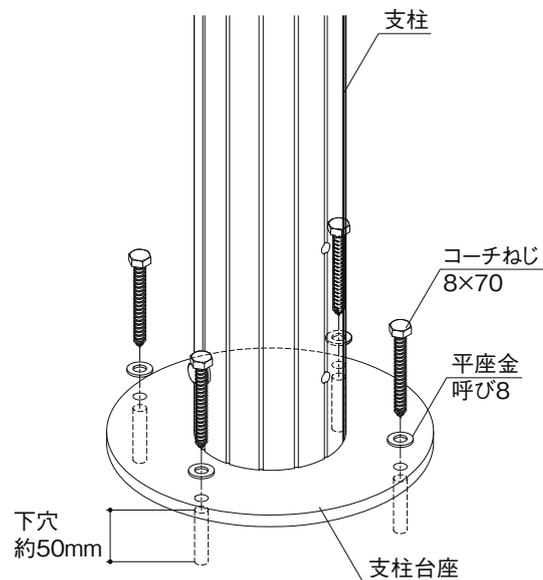


【平面踊り場納まりタイプ】



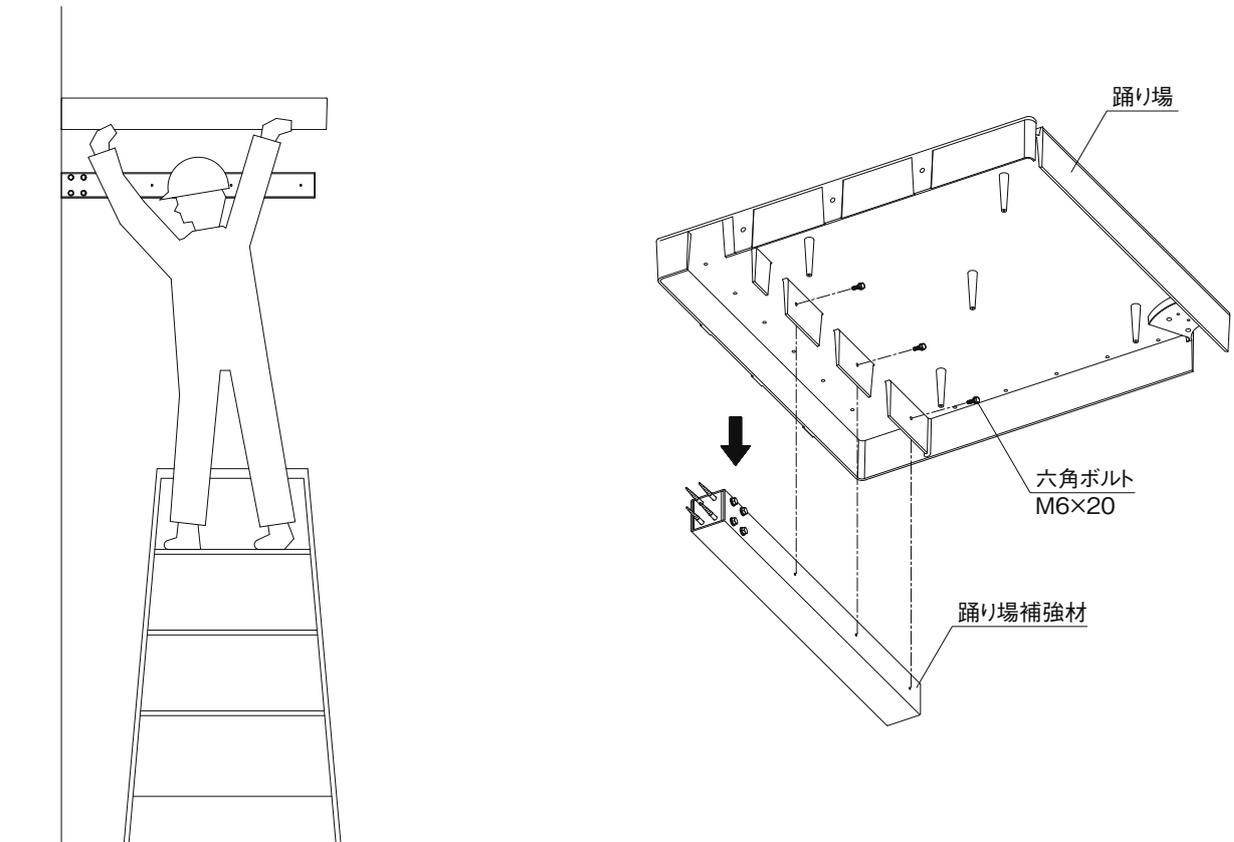
② 踊り場を躯体に固定後、φ6のキリで床に50mm程度の下穴をあけてください。

支柱台座を床にコーチねじ8×70および平座金呼び8で取り付けてください。

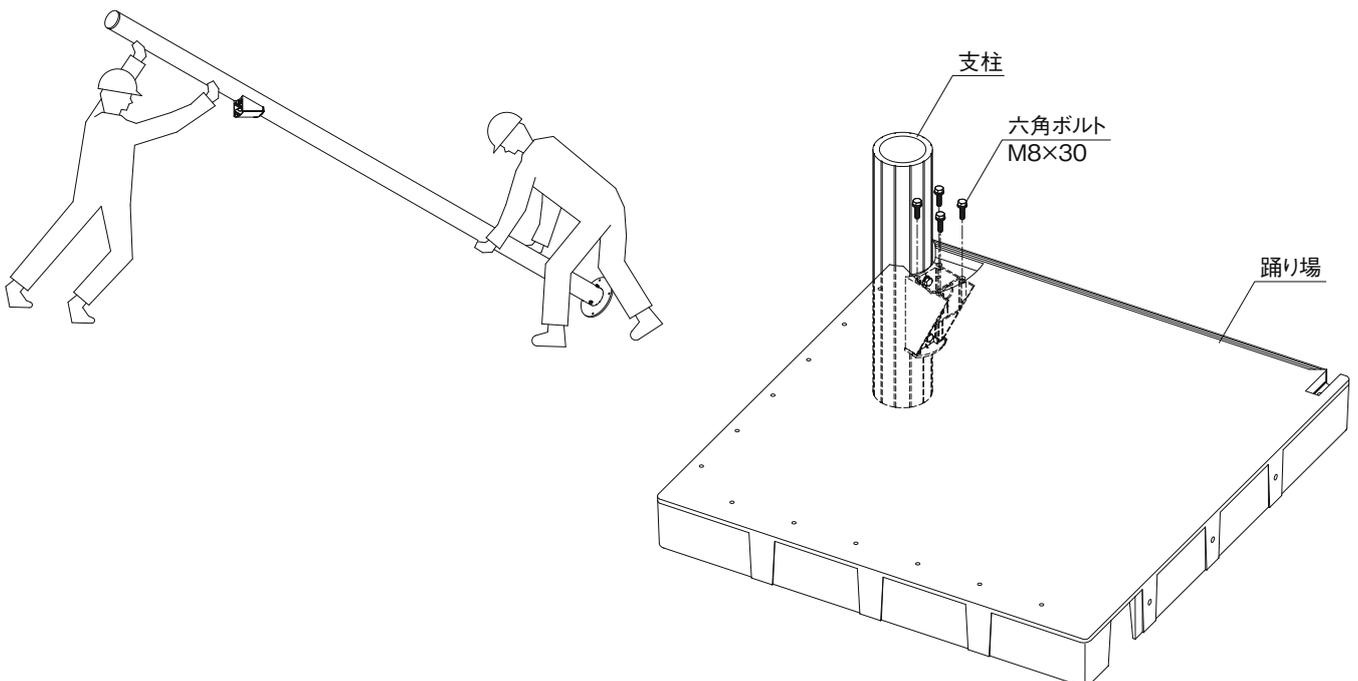


6 踊り場の取り付け（踊り場と支柱を分割して施工する場合）

- ① **3 【平面踊り場納まり】 踊り場段板フレームの取り付け** を参照し、踊り場段板フレームを取り付けてください。
- ② 踊り場補強材に踊り場を六角ボルトM6×20で取り付けてください。



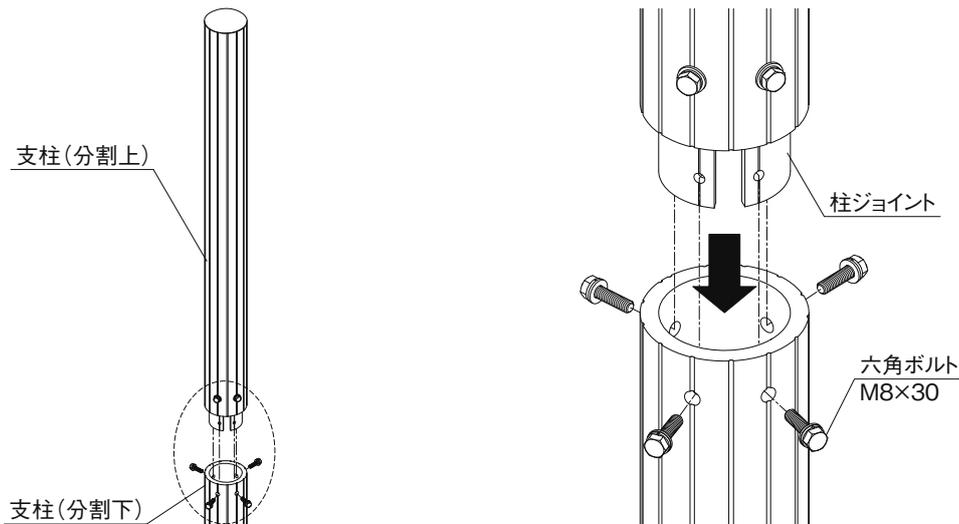
- ③ **1 踊り場の取り付け（踊り場と支柱を先に組み立てて施工する場合）** を参照し、支柱にガセットを取り付けてください。
- ④ **2 支柱台座の取り付け** を参照し、支柱に支柱台座を取り付けてください。
- ⑤ 支柱を立てて、踊り場に合わせ六角ボルトM8×30で取り付けてください。



- ⑥ **5 踊り場と支柱の固定** を参照し、踊り場と支柱台座を躯体に固定してください。

7 支柱（分割上）の取り付け

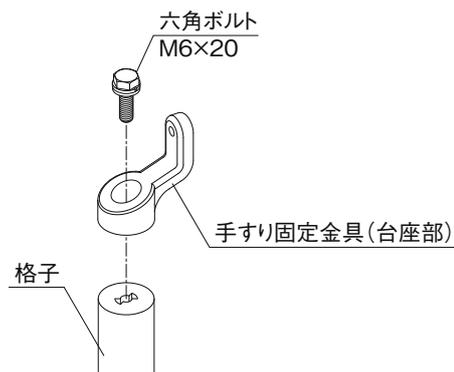
- ①支柱（分割下）に柱ジョイントの付いた支柱（分割上）をはめ込みます。
- ②六角ボルトM8×30で支柱（分割上）を取り付けてください。



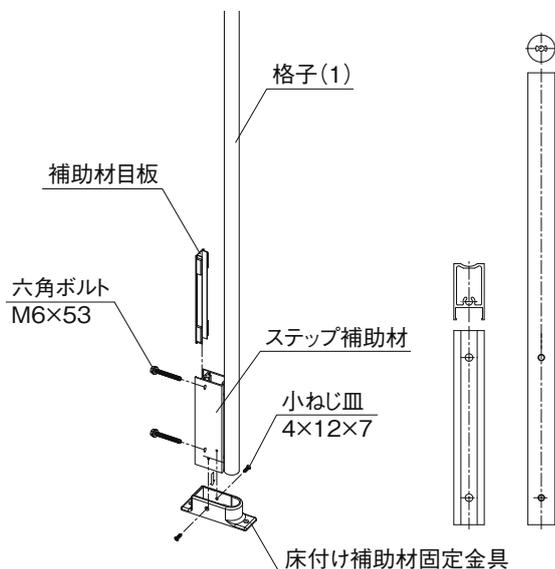
8 ステップ補助材と格子の組み立て

- ①格子に手すり固定金具（台座部）を六角ボルトM6×20で取り付けてください。
仮固定程度にしてください。

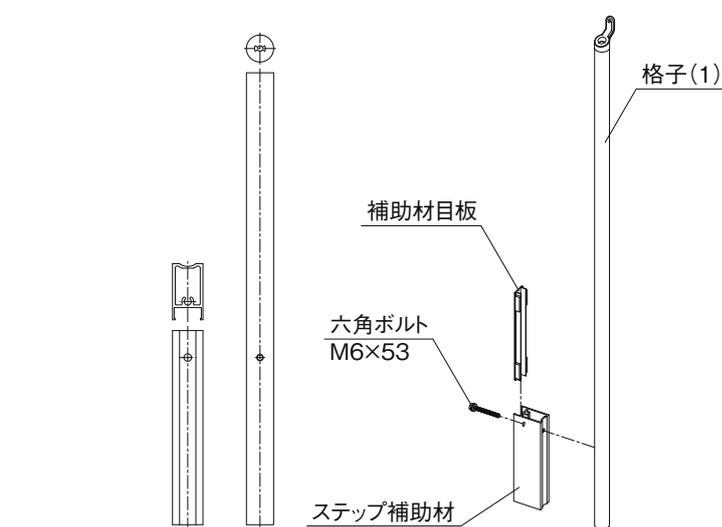
【手すり固定金具取り付け方向】



- ②ステップ補助材と格子(1)を六角ボルトM6×53で取り付けてください。
- ③1段目用も②と同様に取り付けてください。1段目用に床付け補助材固定金具を小ねじ皿4×12×7で取り付けてください。
- ④補助材目板を挿入して取り付けてください。



<1段目用>

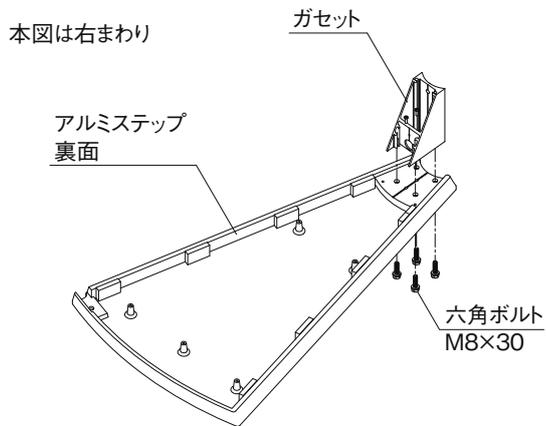


<1段目以外>

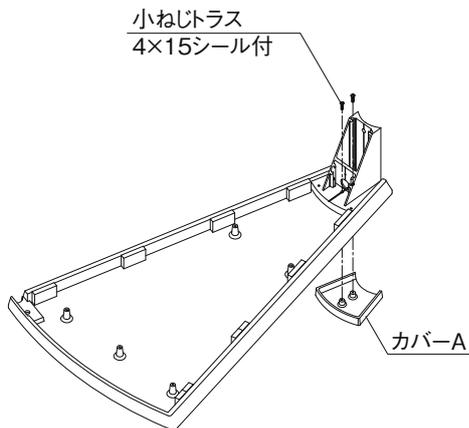
9 ステップの組み立て

【アルミステップの場合】

- ①ステップ裏面の溝とガセット中央の溝を合わせて六角ボルトM8×30で取り付けてください。

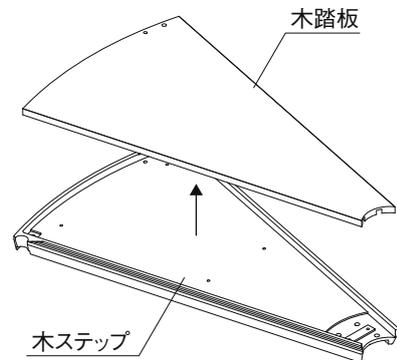


- ②ステップの上面にカバーAを裏面より小ねじトラス4×15シール付で取り付けてください。

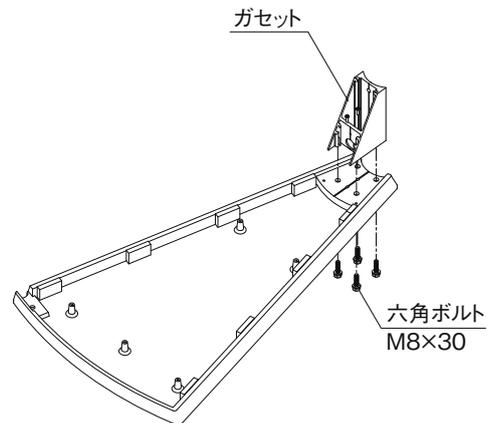


【木ステップの場合】

- ①木ステップから木踏板をはずしてください。
**※はずした木ステップは、再度取り付けをします
 ので、キズなどつけないよう大切に保管してください。**

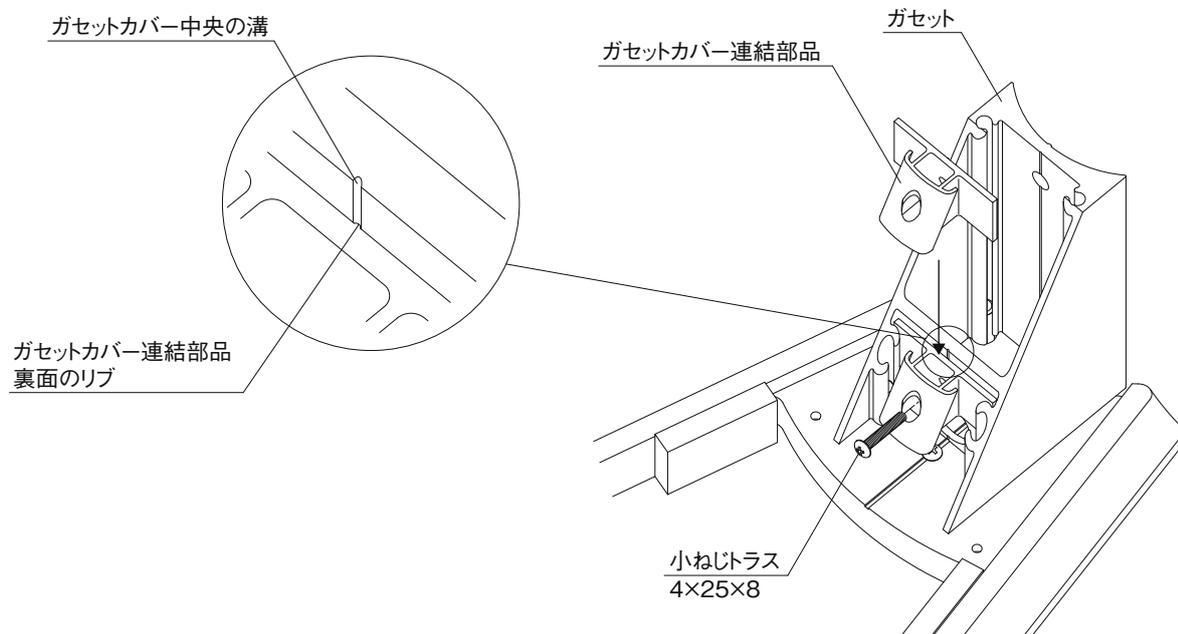


- ②ステップ裏面の溝とガセット中央の溝を合わせて六角ボルトM8×30で取り付けてください。



【アルミステップ・木ステップ共通】

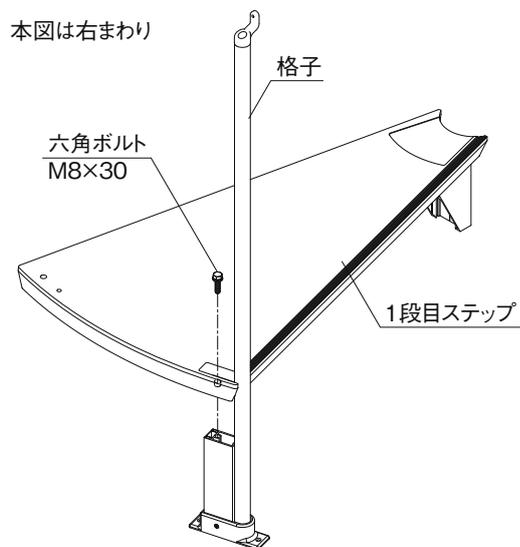
- ③ガセットのタッピンホール後ろに、ガセットカバー連結部品をスライドして挿入し、小ねじトラス4×25×8で取り付けてください。
※ガセット中央の溝とガセットカバー連結部品裏面のリブを合わせて挿入してください。



10 アルミステップの取り付け

①1段目ステップに **8** ステップ補助材と格子の組み立て

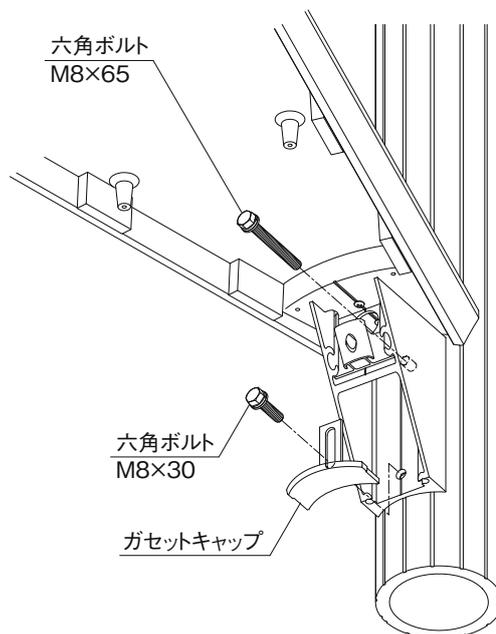
で組み立てた1段目格子を六角ボルトM8×30で取り付けてください。



②支柱の1段目の穴にステップ(ガセット部)の

上側:六角ボルトM8×65で取り付けてください。

下側:ガセットキャップと共にM8×30で取り付けてください。



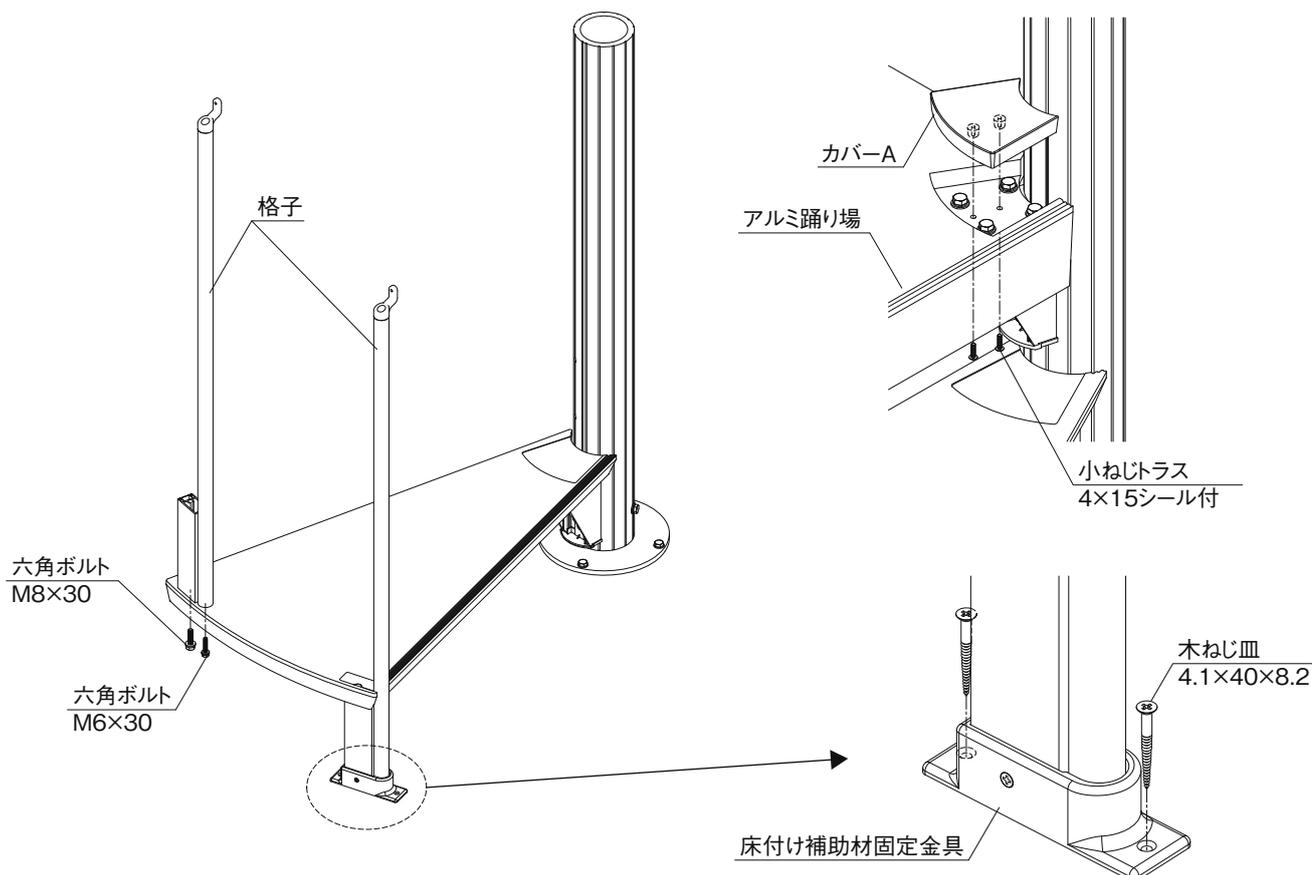
③1段目のステップの上に **8** ステップ補助材と格子の組み立て で組み立てた1段目以外の格子を六角ボルトM8×30とM6×30で取り付けてください。

④2段目のステップも②と同様に取り付け、2段目以降もステップ→格子の順に取り付けください。

⑤最上部のステップまで取り付けした後、①の手順でアルミ踊り場と格子を六角ボルトM8×30で取り付けてください。

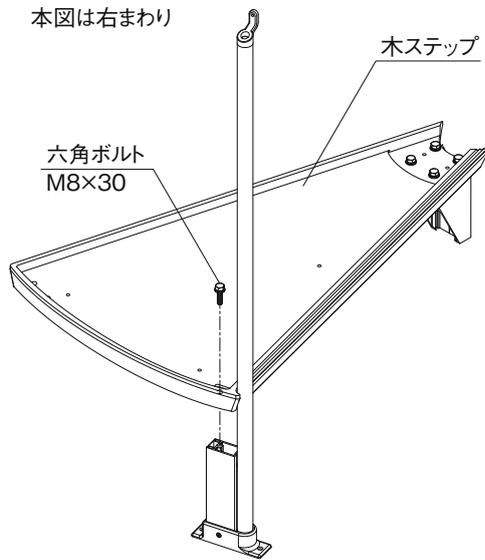
⑥アルミ踊り場にカバーAを裏面より小ねじトラス4×15シール付で取り付けてください。

⑦床付け補助材固定金具を木ねじ皿4.1×40×8.2で床に固定してください。

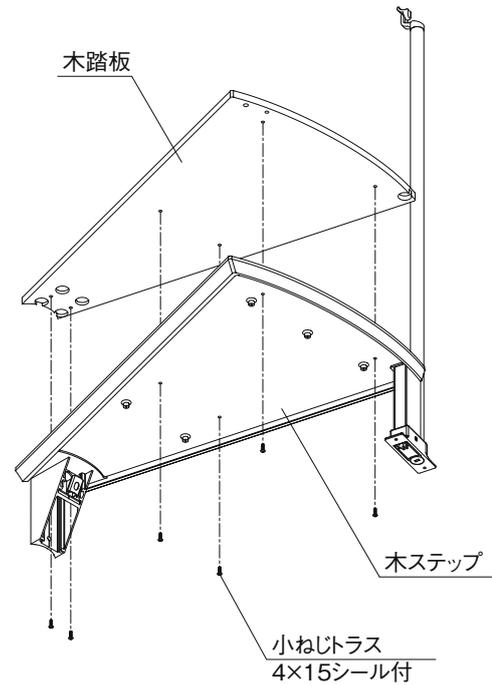


11 木ステップの取り付け

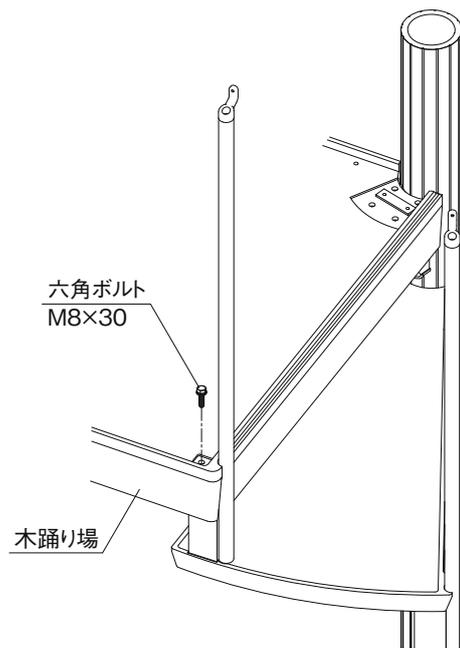
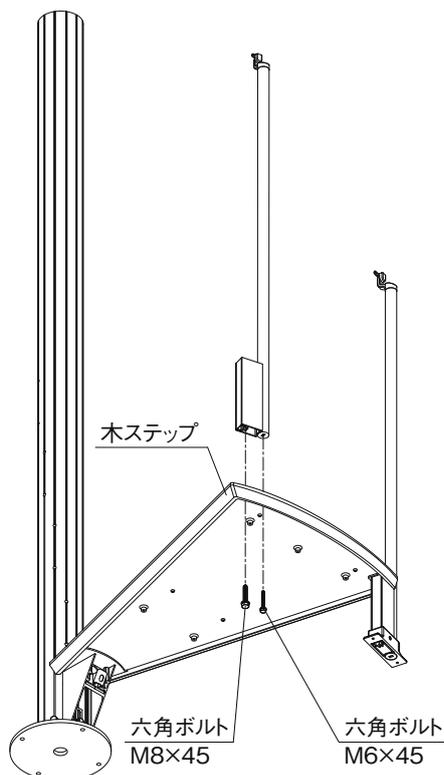
- ①1段目ステップに **8** ステップ補助材と格子の組み立て
で組み立てた1段目格子を六角ボルトM8×30で
取り付けてください。



- ②取りはずした木踏板を木ステップにはめ込み、
裏面より小ねじトラス4×15シール付で
取り付けてください。



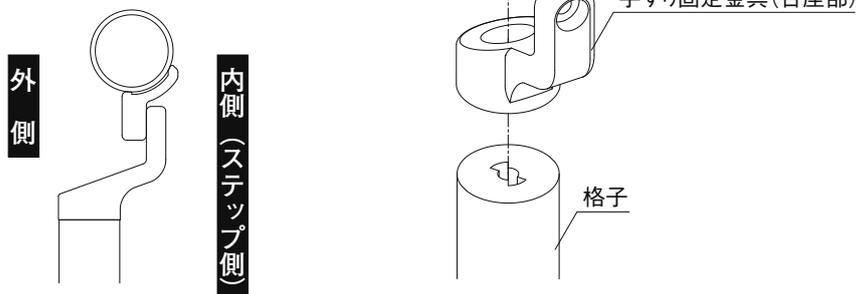
- ③ **10** アルミステップの取り付け ②と同様に1段目木ステップを支柱に取り付けてください。
④1段目以外の格子を六角ボルトM8×45とM6×45で取り付けてください。
⑤2段目からも木ステップ→木踏板→格子の順に取り付けてください。
⑥最上部のステップまで取り付けした後、木踊り場とステップ補助材を六角ボルトM8×30で取り付けてください。
⑦床付け補助材固定金具を木ねじ皿4.1×40×8.2で床に固定してください(**10** アルミステップの取り付け ⑦を参照)。



12 格子(2)・(3)の取り付け

- ①格子(2)・(3)に手すり固定金具(台座部)を六角ボルトM6×20で取り付けてください。
仮固定程度に取り付けてください。

【手すり固定金具取り付け方向】

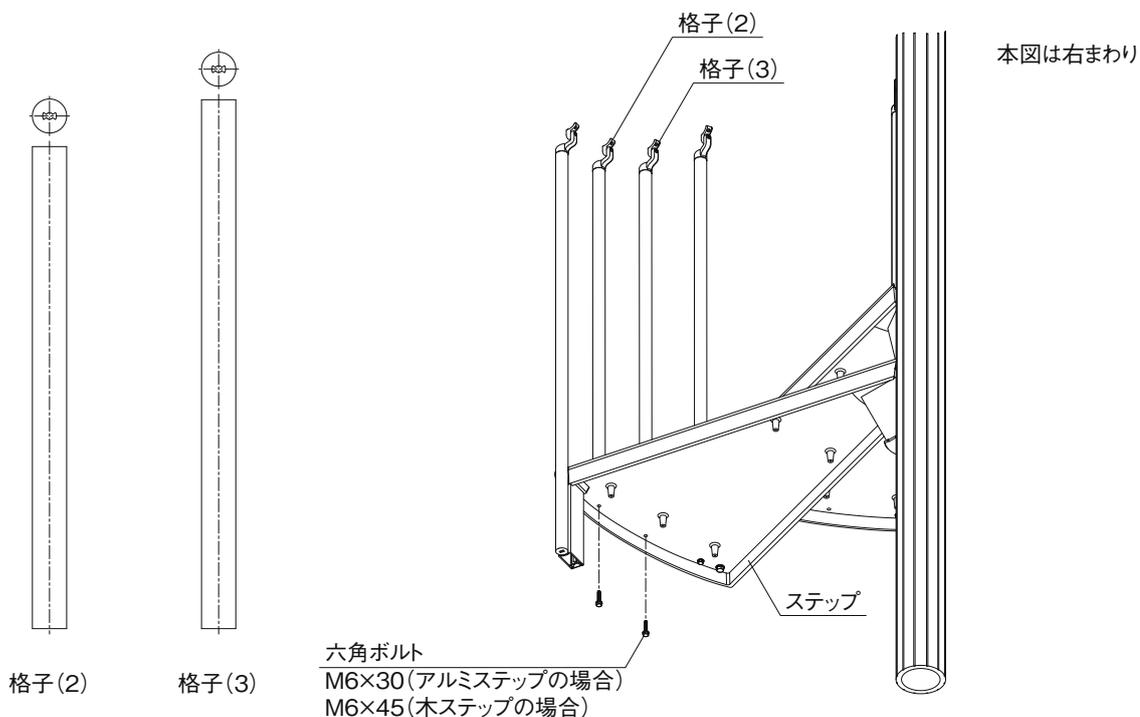


- ②アルミステップの場合

格子(2)・(3)を六角ボルトM6×30でステップ裏面より取り付けてください。

木ステップの場合

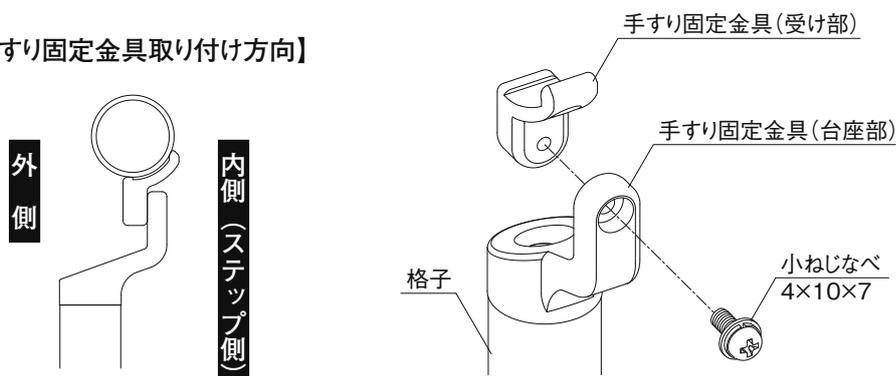
格子(2)・(3)を六角ボルトM6×45でステップ裏面より取り付けてください。



13 手すり固定金具の取り付け

- ①手すり固定金具(台座部)に手すり固定金具(受け部)を小ねじなべ4×10×7で
仮固定程度に取り付けてください。

【手すり固定金具取り付け方向】



14 手すりおよび手すりジョイントの取り付け

同一寸法の3本の手すりをつなぎ合わせる取り付けとなります。

手すりは長めに設定してあります。

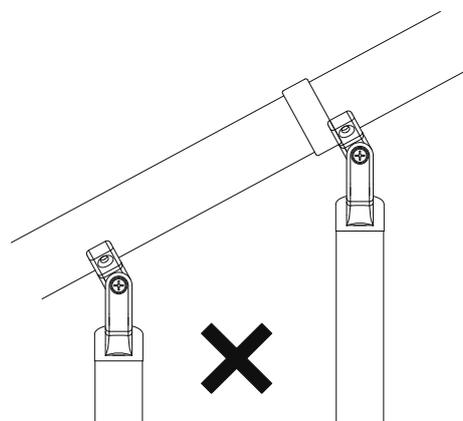
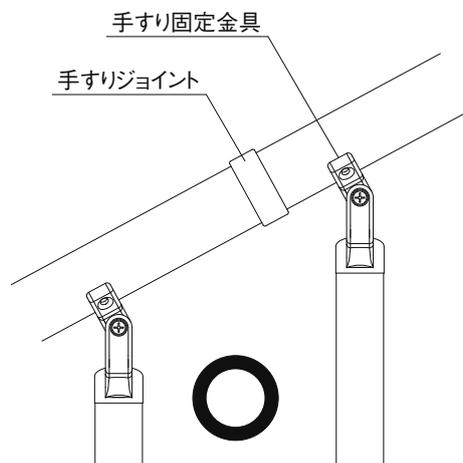
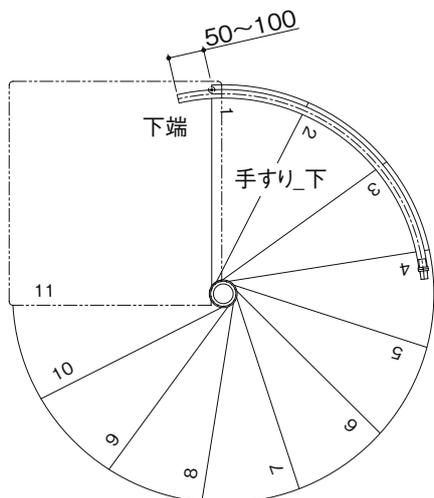
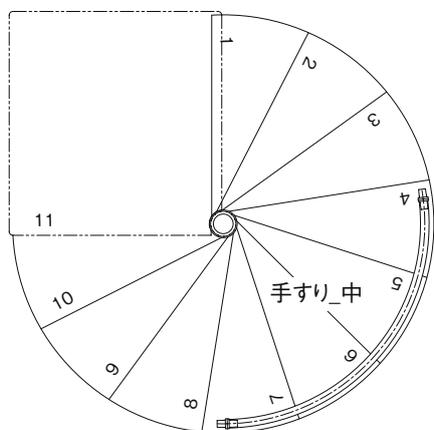
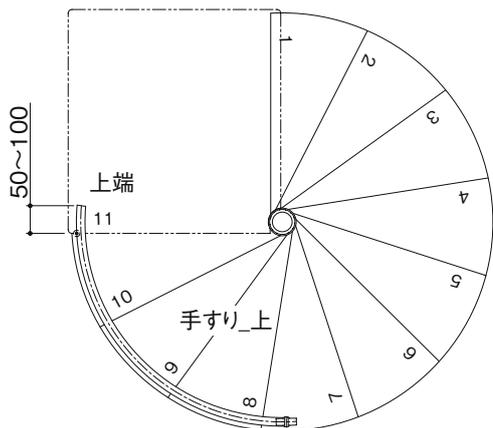
下記項目を確認の上、現地で切詰めをしてください。

- 上端および下端の手すりのはみ出しは50~100mm程度です。
(現場で、はみ出し寸法を打合せの上決めてください)
- 手すり固定金具と手すりジョイントが重ならないように調整してください。

※手すりジョイントと手すり固定金具位置が重なった場合、取り付けができません。

- 手すりは、上→中→下の順に取り付けをしてください。

本図は上りきり12段_右まわり



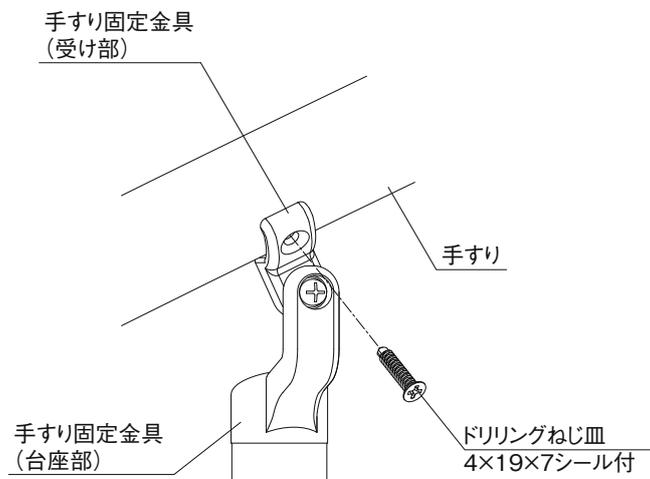
①手すり固定金具の受け部のねじを緩めてフリーにしておいてください。

格子の垂直を水準器で確認し、らせんのカーブに合わせて手すり固定金具を位置決めしてください。

位置決め後、φ3のキリで下穴をあけてください。

格子(1)からドリリングねじ皿4×19×7シール付で取り付けてください。

その後、格子(2)・(3)をドリリングねじ皿4×19×7シール付で取り付けてください。

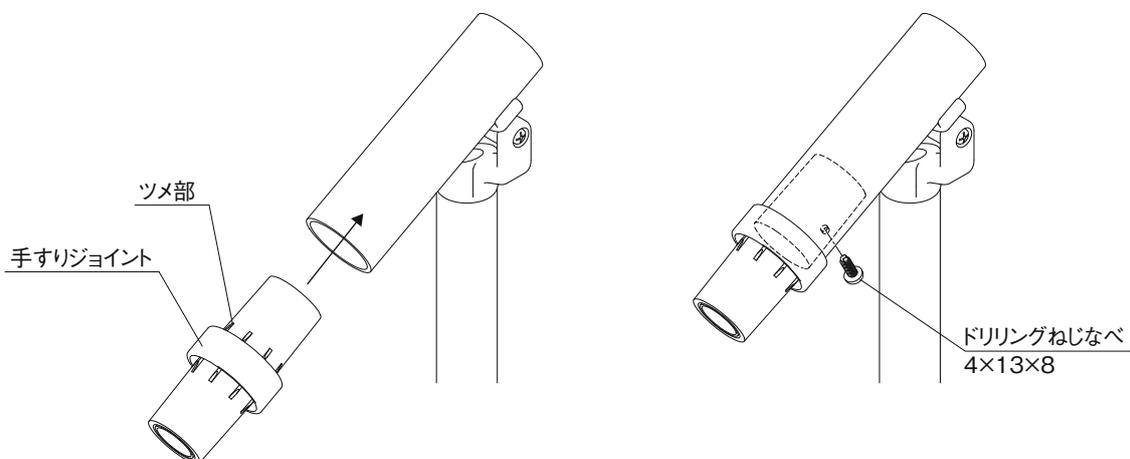


②手すりに手すりジョイントを挿入します。

●すき間があかないように奥まで挿入してください。

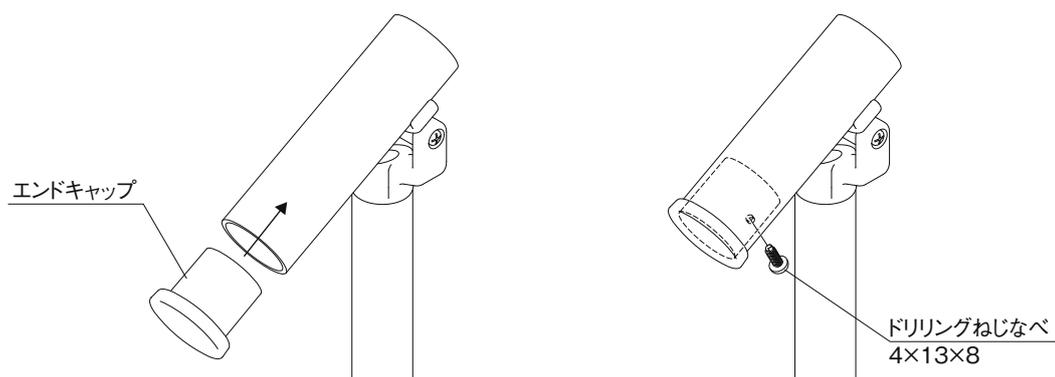
●硬い場合、樹脂ハンマーで叩き込むかジョイントのツメ部をカッターなどで少し削ってください。

ジョイント部にφ3のキリで下穴をあけてドリリングねじなべ4×13×8で取り付けてください。



③上端・下端の手すり端部にエンドキャップをはめ込み、φ3のキリで下穴をあけて

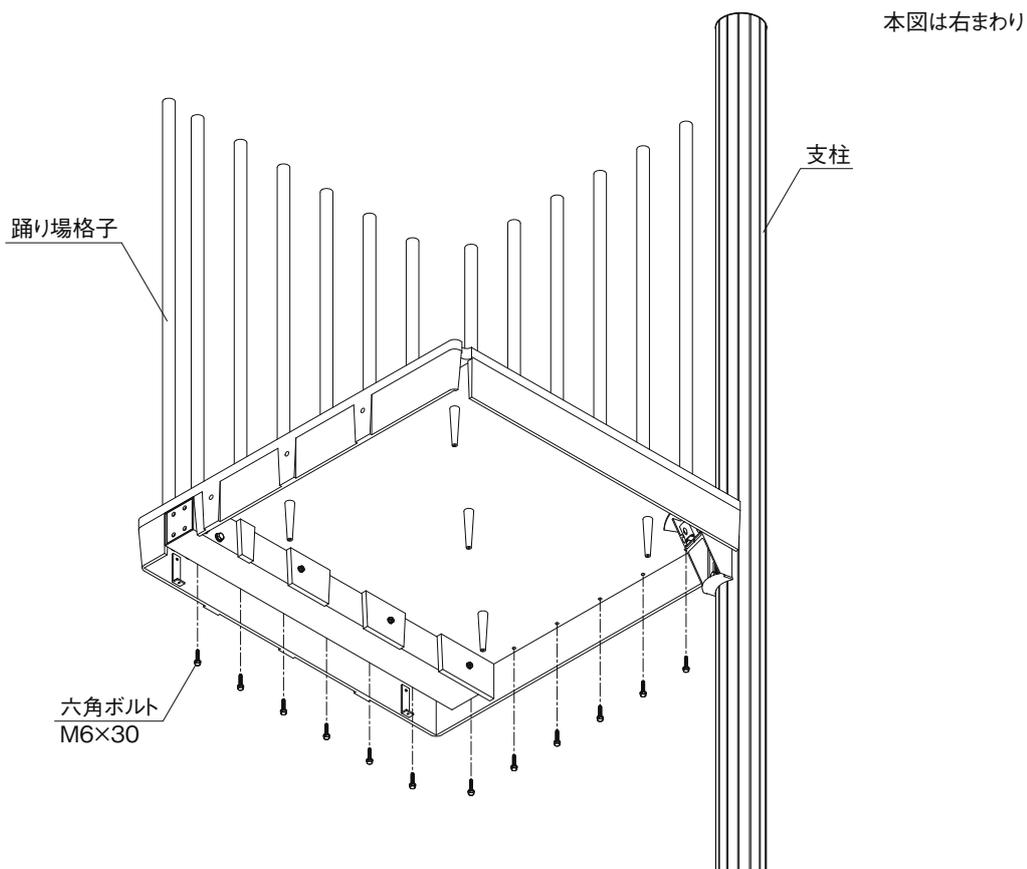
ドリリングねじなべ4×13×8で取り付けてください。



15 踊り場格子の取り付け

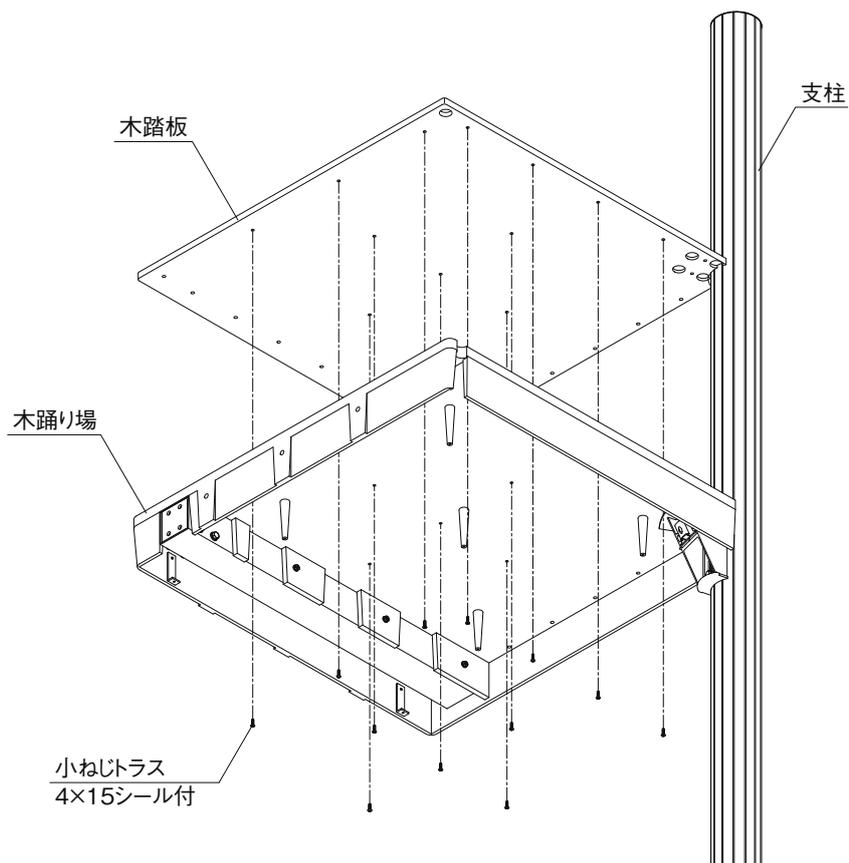
【アルミ踊り場の場合】

踊り場格子およびすき間防止格子を踊り場裏面より、六角ボルトM6×30で取り付けてください。

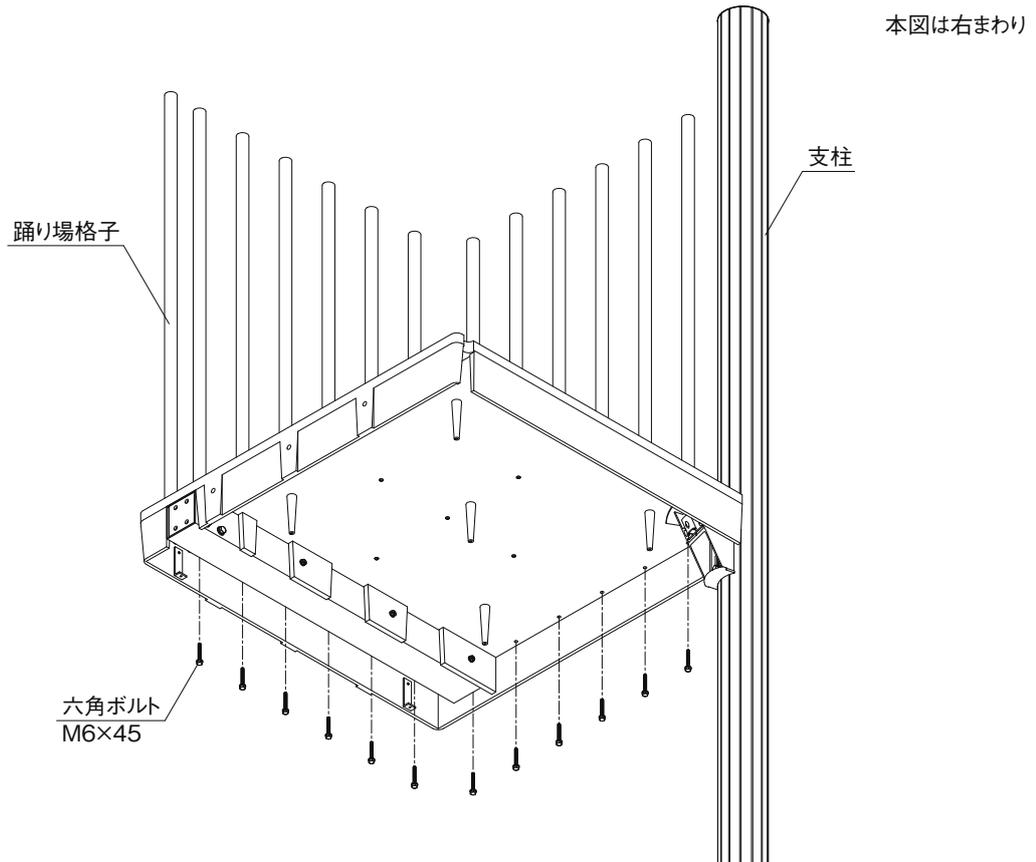


【木踊り場の場合】

①木踏板を木踊り場にはめ込み、裏面より小ねじトラス4×15シール付で取り付けてください。



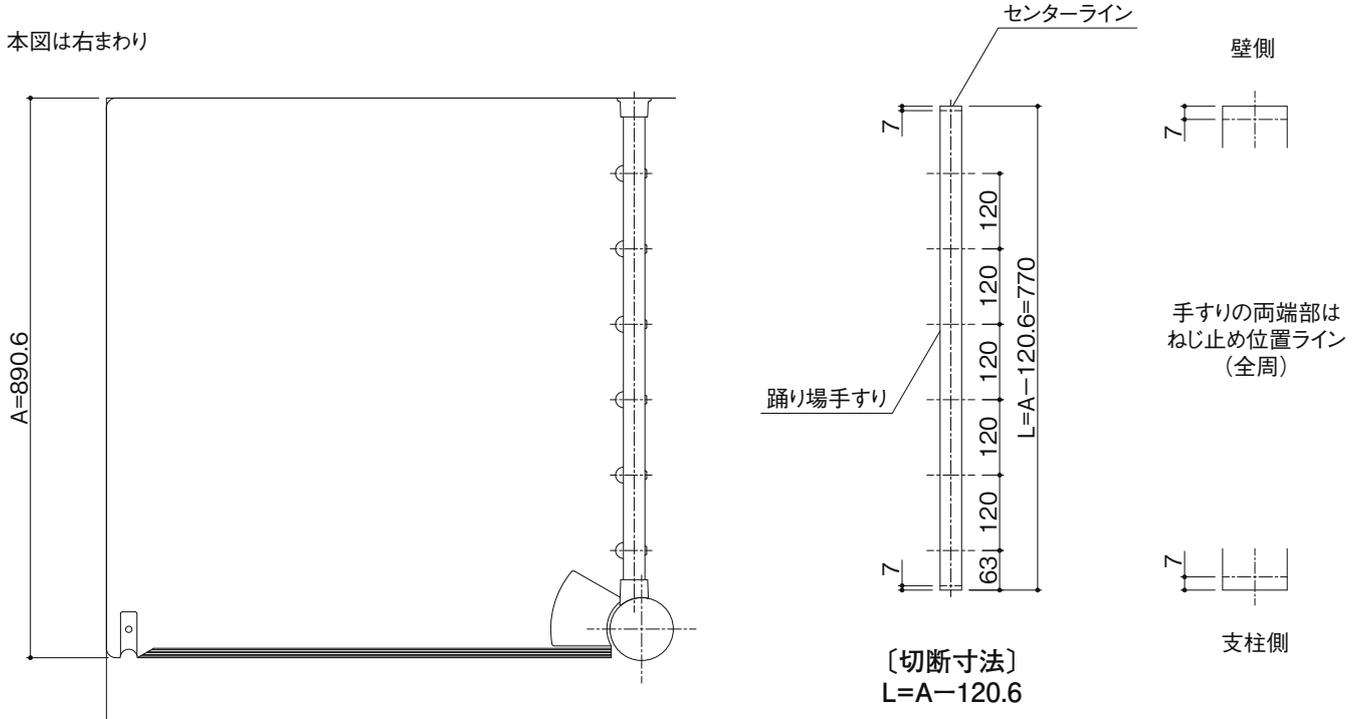
②踊り場格子およびすき間防止格子を木踊り場裏面より、六角ボルトM6×45で取り付けてください。



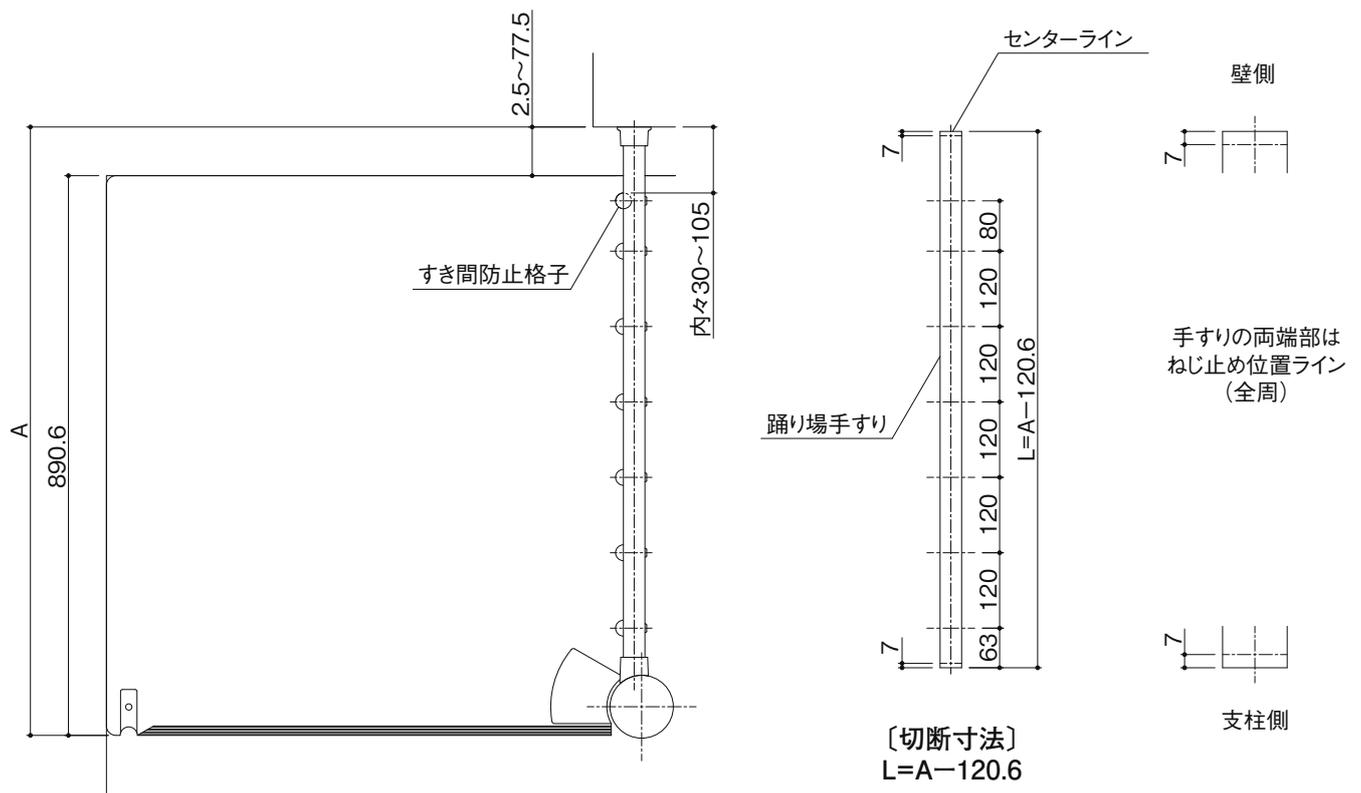
16-1 【入隅踊り場納まり_標準】 踊り場手すりの取り付け

- ① 踊り場手すりを下図の寸法で切断してください。
 - ② 踊り場手すりにセンターラインを引き、穴位置およびねじ止め位置ラインを野書いてください。
 - ③ ②で野書いた穴位置にφ3のキリで下穴をあけてください。
- ※この時点では両端部のねじ止め位置ラインへは不要です。

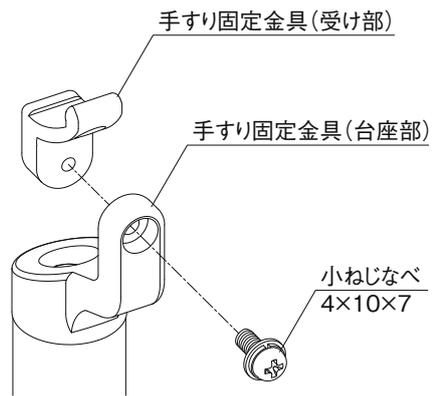
【踊り場と連結部品(壁側)が取り付け面と同一面の場合】



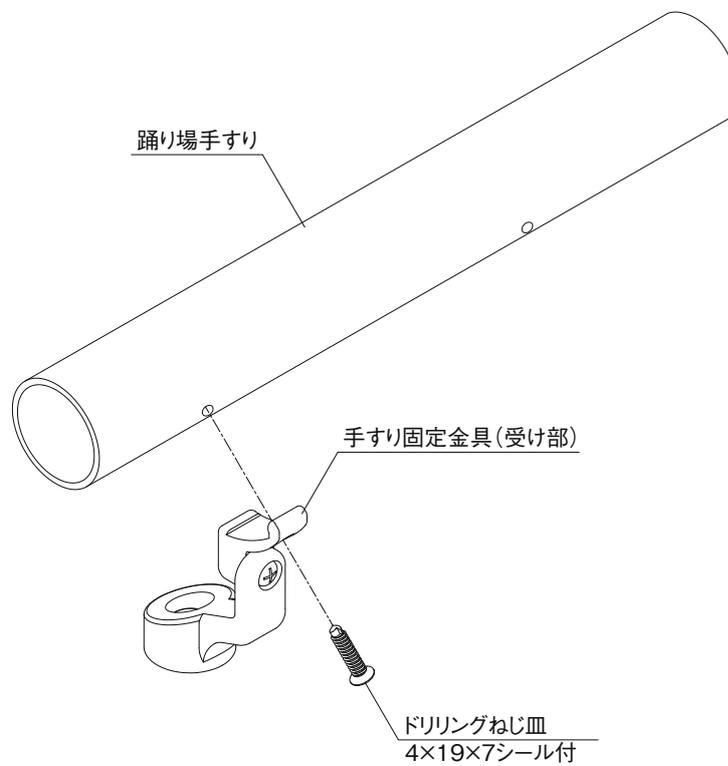
【踊り場と連結部品(壁側)が取り付け面と異なる場合】



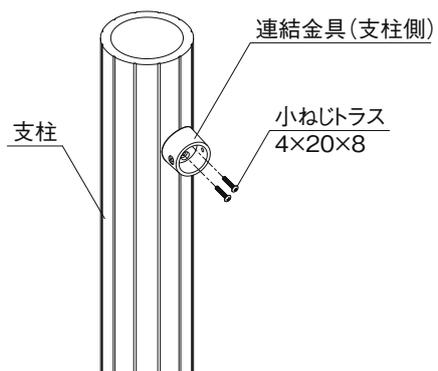
④手すり固定金具(台座部)に手すり固定金具(受け部)を小ねじなべ4×10×7で真っ直ぐに取り付けてください。



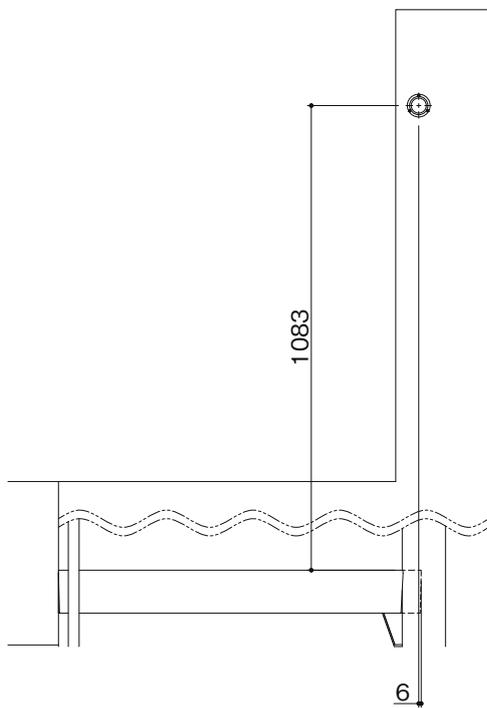
⑤踊り場手すりにあけた下穴に手すり固定金具(受け部)を合わせて、ドリリングねじ皿4×19×7シール付で取り付けてください。



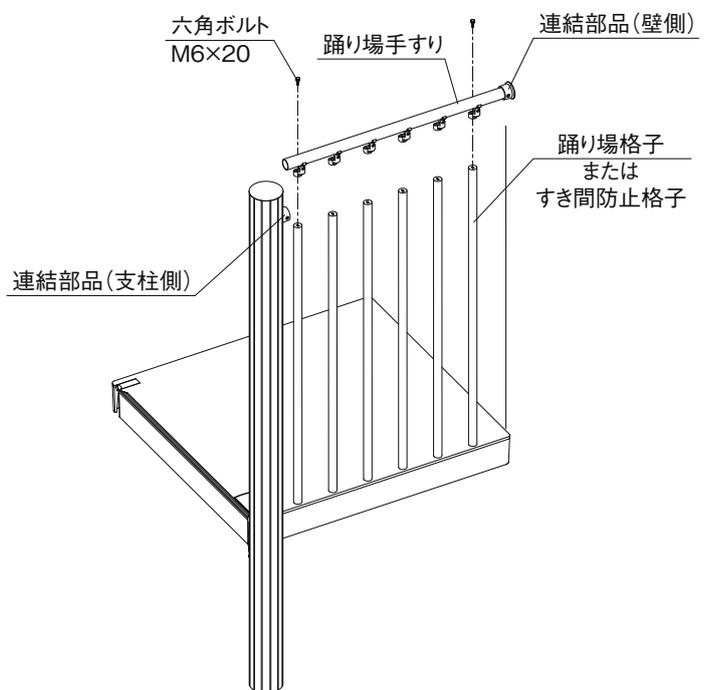
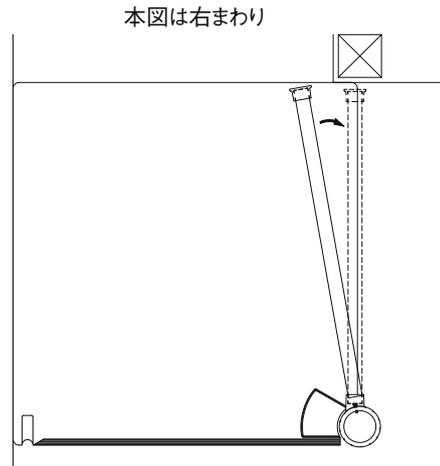
⑥支柱に連結金具(支柱側)を小ねじトラス4×20×8で取り付けてください。



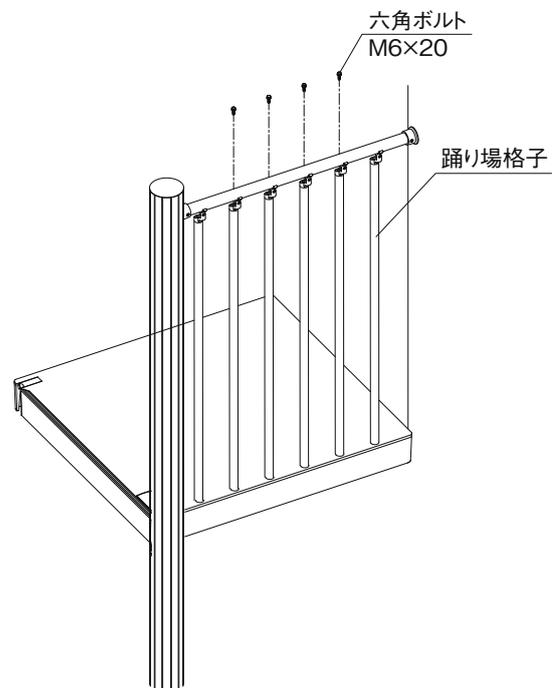
- ⑦連結金具(壁側)を踊り場手すりに差し込んだ状態で踊り場手すりを連結金具(支柱側)に差し込み、支柱側に一番近い踊り場格子および壁側に一番近い踊り場格子またはすき間防止格子と手すり固定金具(台座部)を六角ボルトM6×20で仮固定程度に取り付けてください。



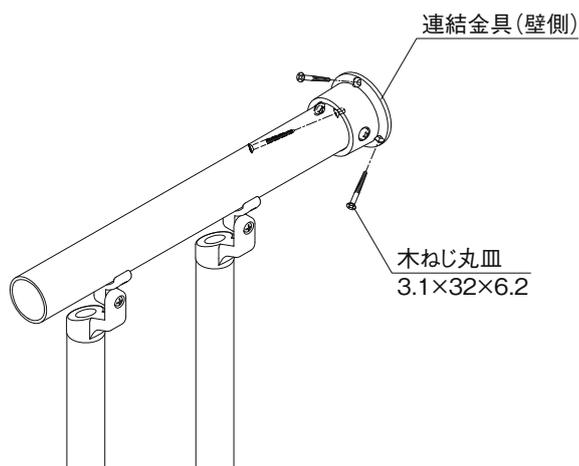
【手すり固定金具取り付け方向】



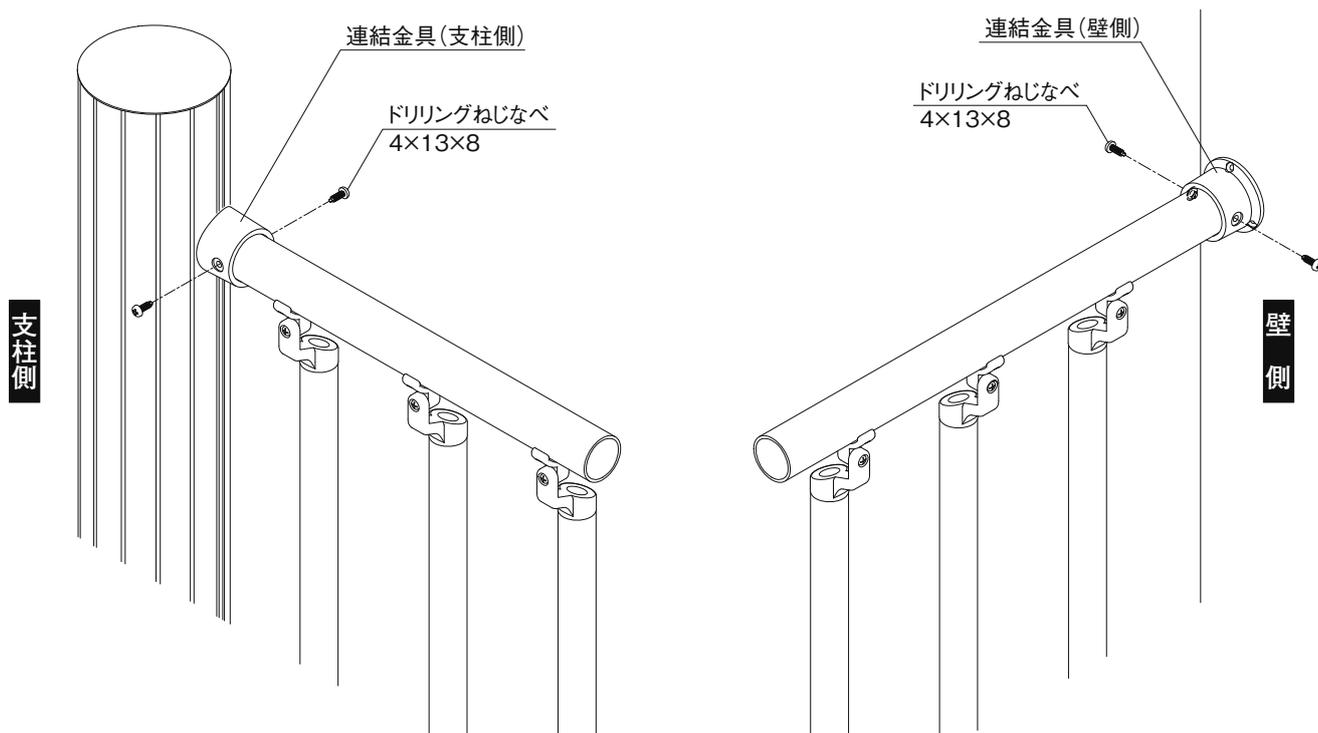
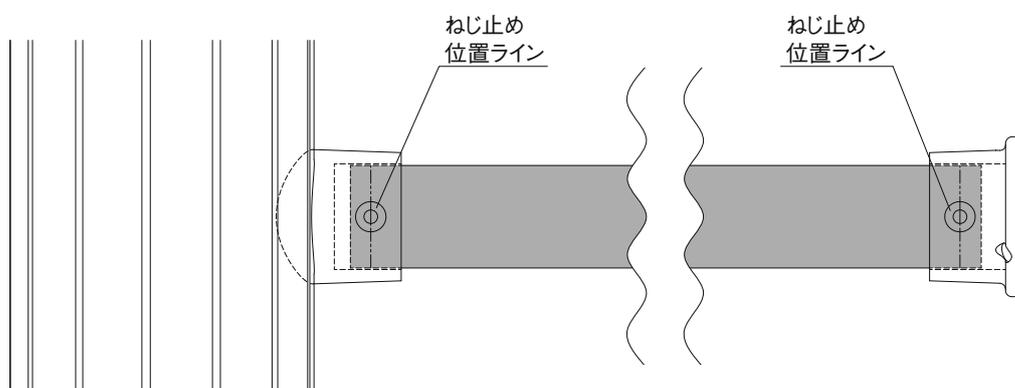
- ⑧すべての踊り場格子と手すり固定金具(台座部)を六角ボルトM6×20で取り付けてください。



⑨連結金具(壁側)を木ねじ丸皿3.1×32×6.2で躯体に固定してください。



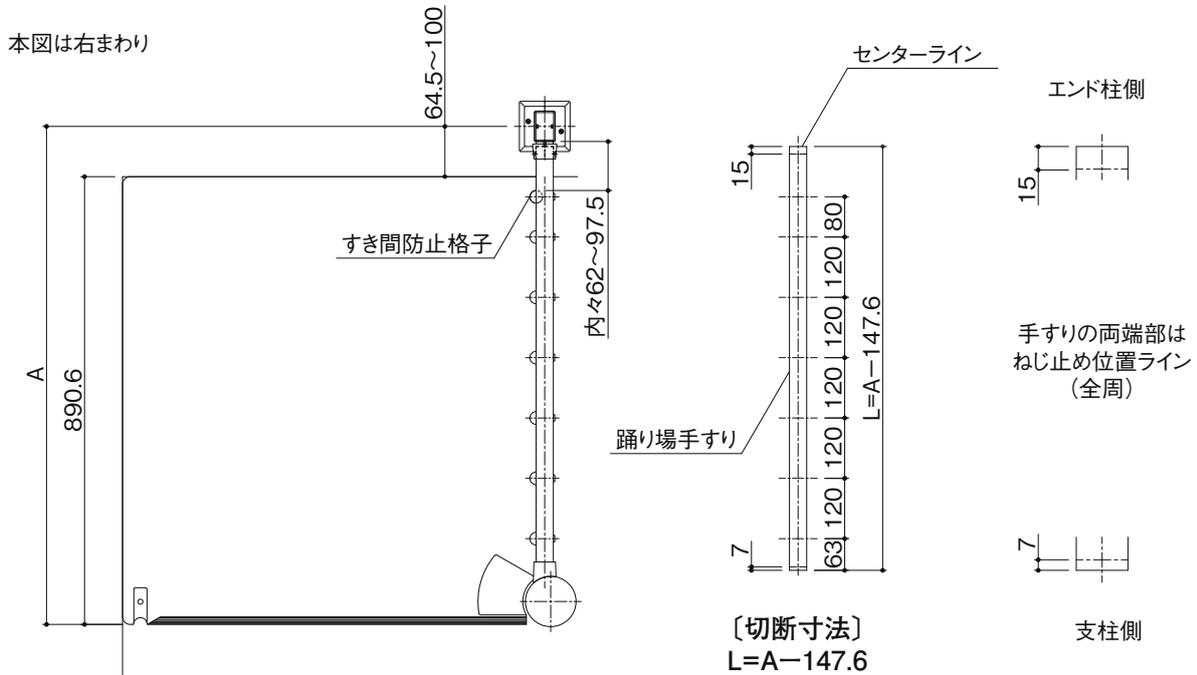
⑩連結金具(支柱側)および連結金具(壁側)と踊り場手すりを③で野書いたねじ止め位置ラインに合わせて、 $\phi 3$ のキリで下穴をあけてください。その後、ドリリングねじなべ4×13×8で固定してください。



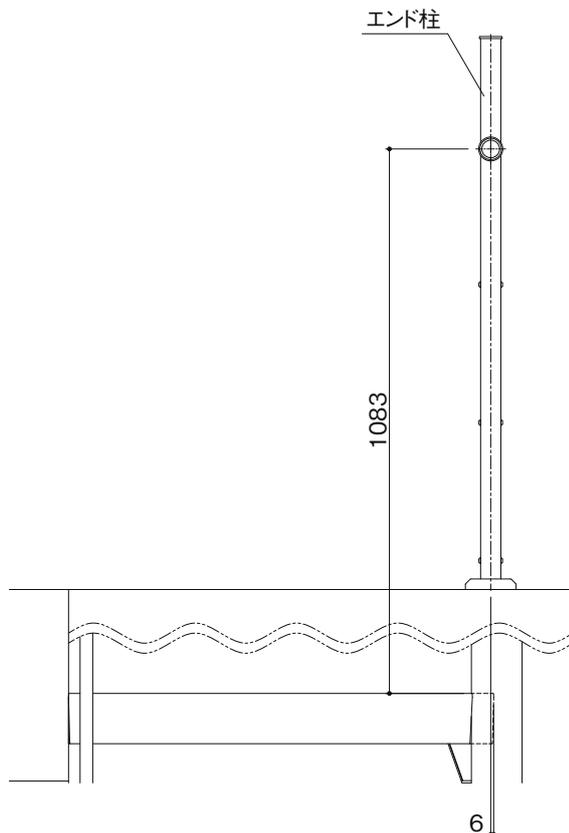
⑪ ⑦で仮固定していた手すり固定金具(台座部)のボルトを締めてください。

16-2 【入隅踊り場納まり_エンド柱】 踊り場手すりの取り付け

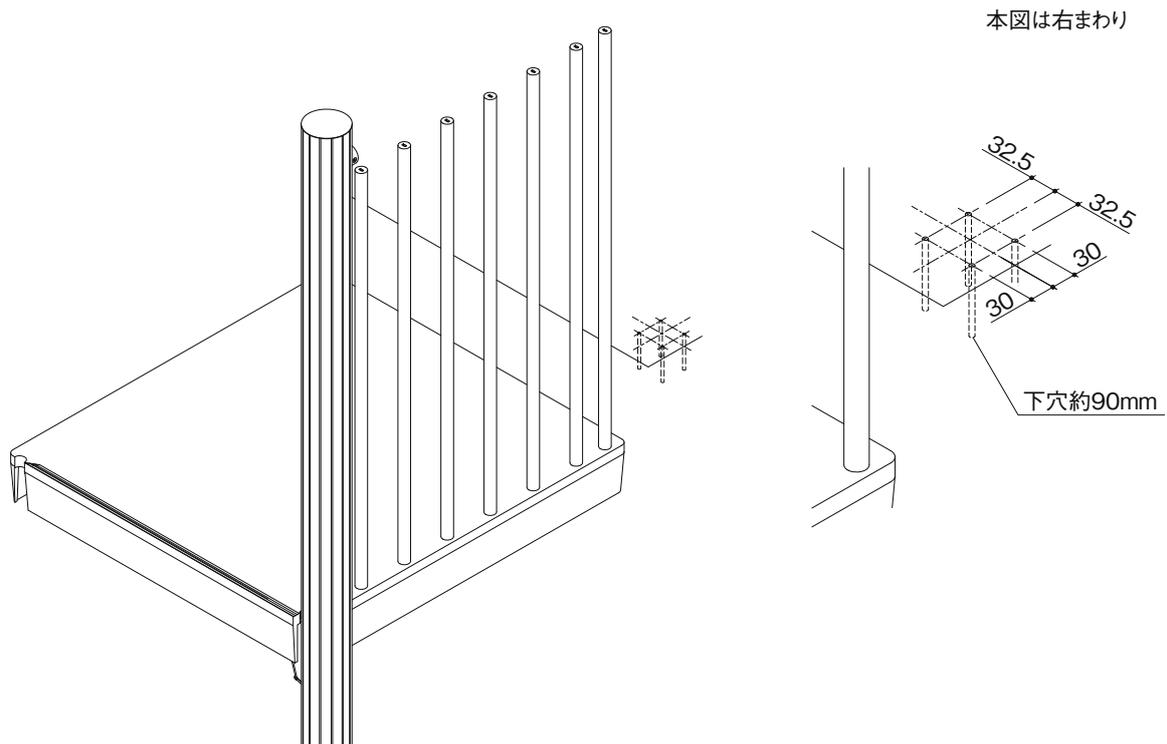
- ① 踊り場手すりを下図の寸法で切断してください。
 - ② 踊り場手すりにセンターラインを引き、穴位置およびねじ止め位置ラインを野書いてください。
 - ③ ②で野書いた穴位置にφ3のキリで下穴をあけてください。
- ※この時点では両端部のねじ止め位置ラインへは不要です。
- ④～⑥は **16-1** 【入隅踊り場納まり_標準】 踊り場手すりの取り付け ④～⑥を参照し、取り付けてください。



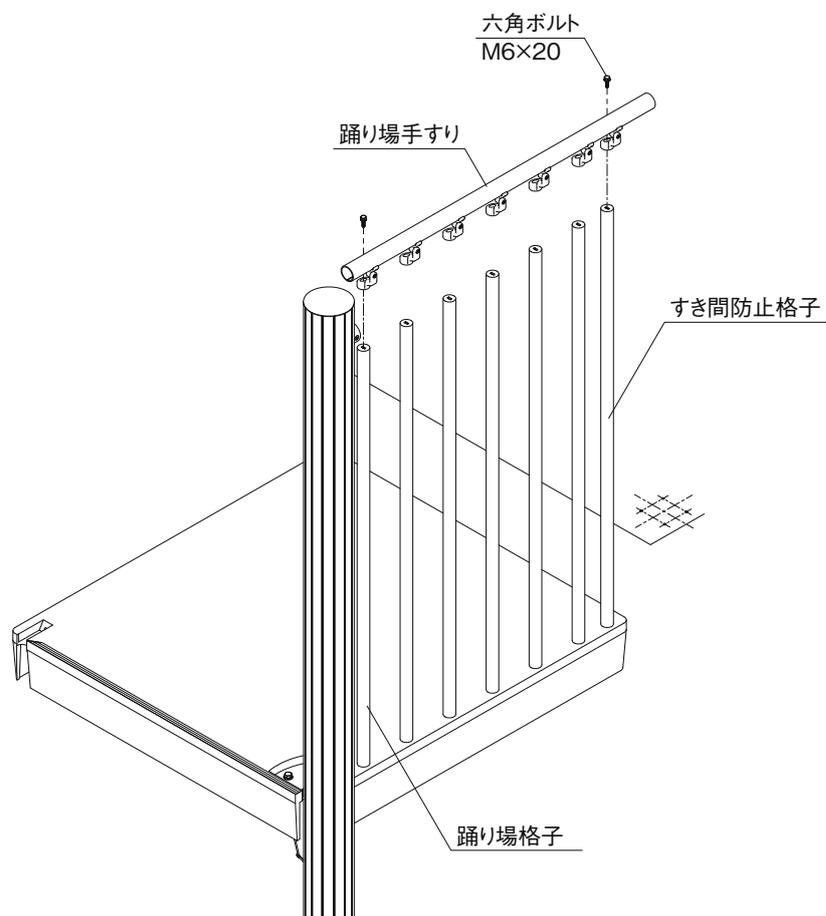
- ⑦ エンド柱を組み立ててください。
- エンド柱の組み立ておよび加工は、施工要領書HW2207を参照してください。



- ⑧エンド柱の取り付け位置を墨出ししてください。
墨出し後、φ6のキリで躯体に深さ90mm程度の下穴をあけてください。

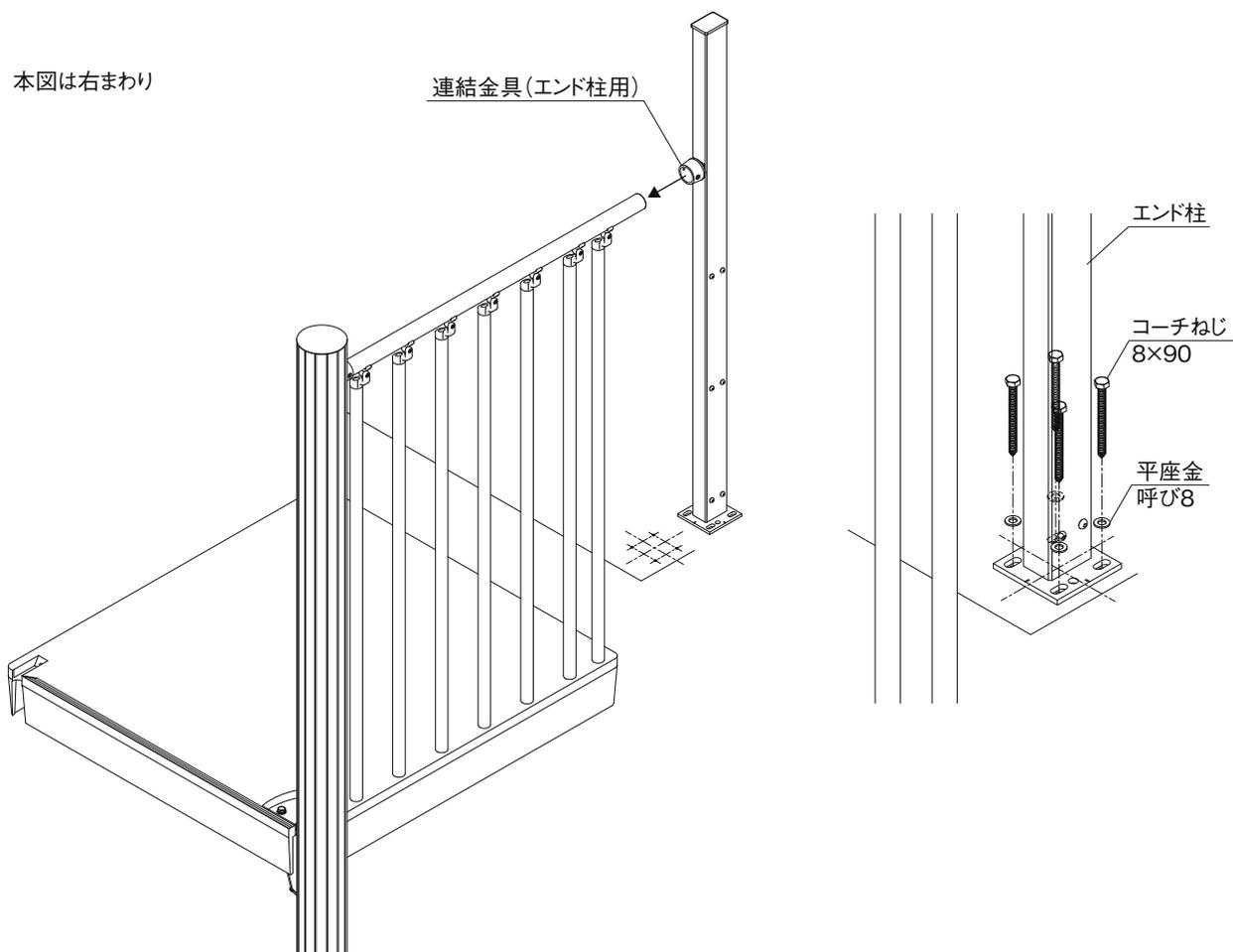


- ⑨踊り場手すりを連結金具(支柱側)に差し込み、支柱側に一番近い踊り場格子とエンド柱側に近いすき間防止格子と手すり固定金具(台座部)を六角ボルトM6×20で仮固定程度に取り付けてください。

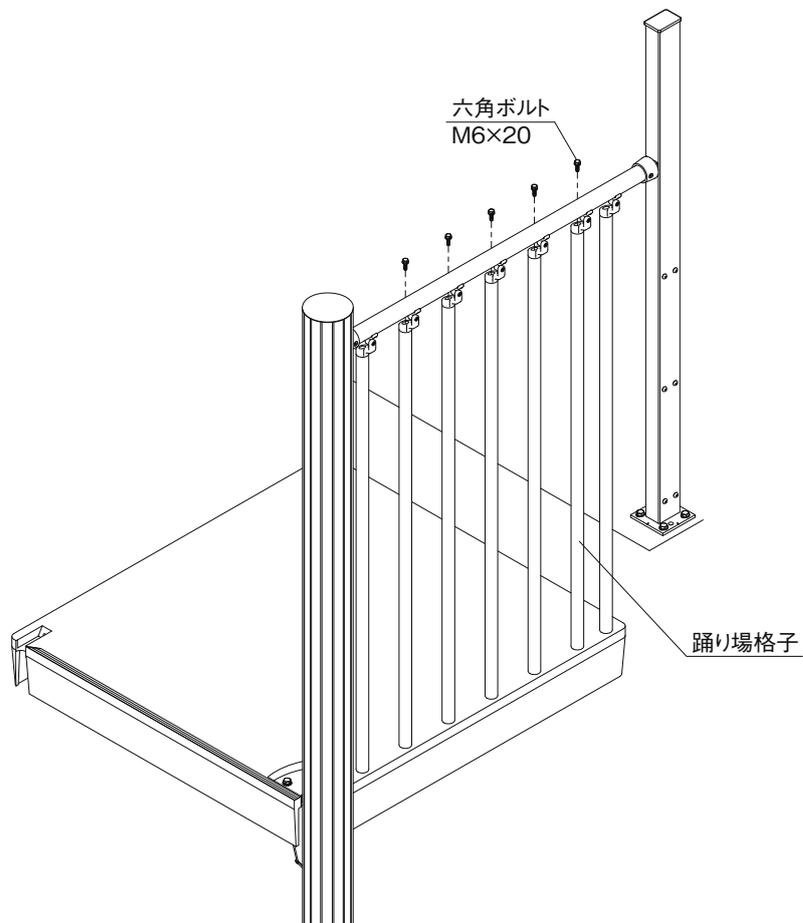


⑩手すり(エンド柱側)に連結金具(エンド柱用)を差し込んでください。

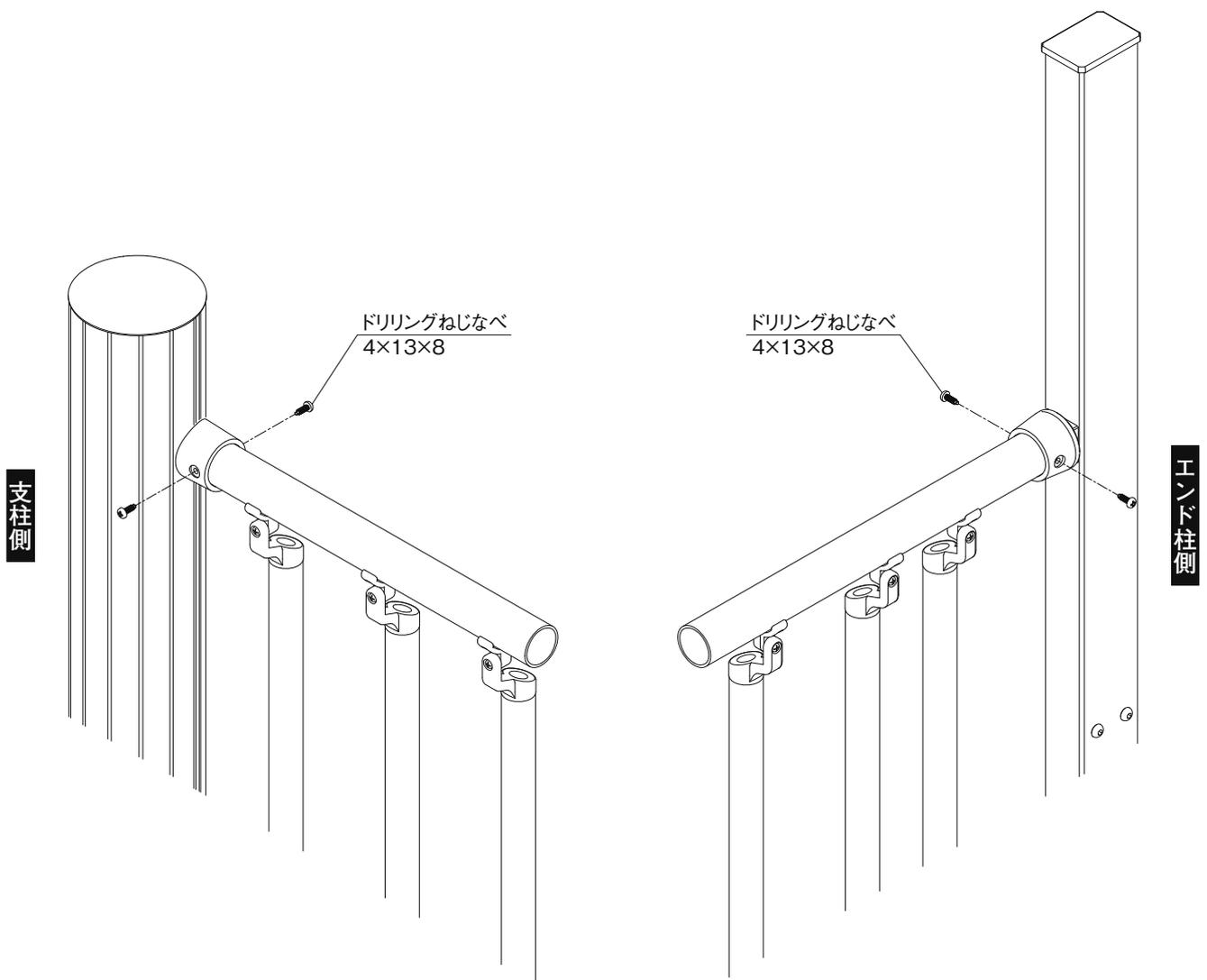
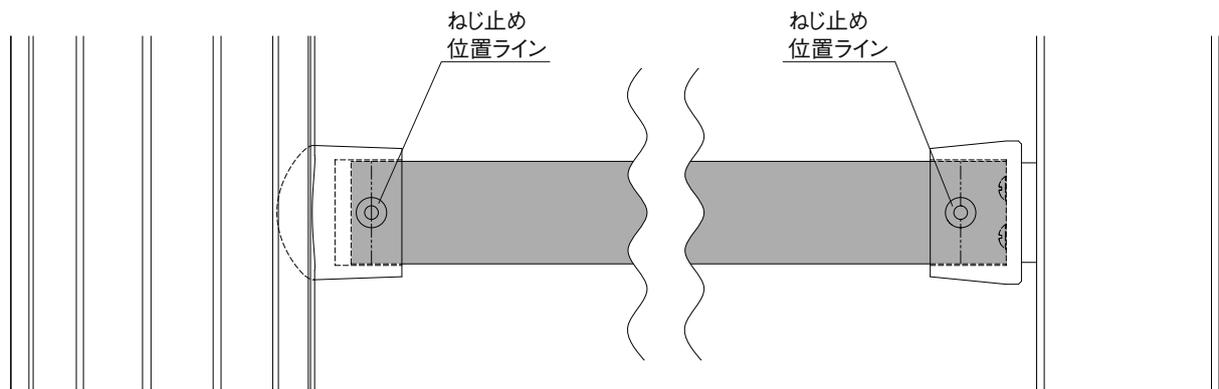
その後、エンド柱の取り付け位置を合わせて、コーチねじ8×90および平座金呼び8で躯体に固定してください。



⑪すべての踊り場格子と手すり固定金具(台座部)を六角ボルトM6×20で取り付けてください。



- ⑫ 連結金具(支柱側)および連結金具(エンド柱側)と踊り場手すりを③で野書いたねじ止め位置ラインに合わせて、
 $\phi 3$ のキリで下穴をあけてください。その後、ドリリングねじなべ4×13×8で固定してください。

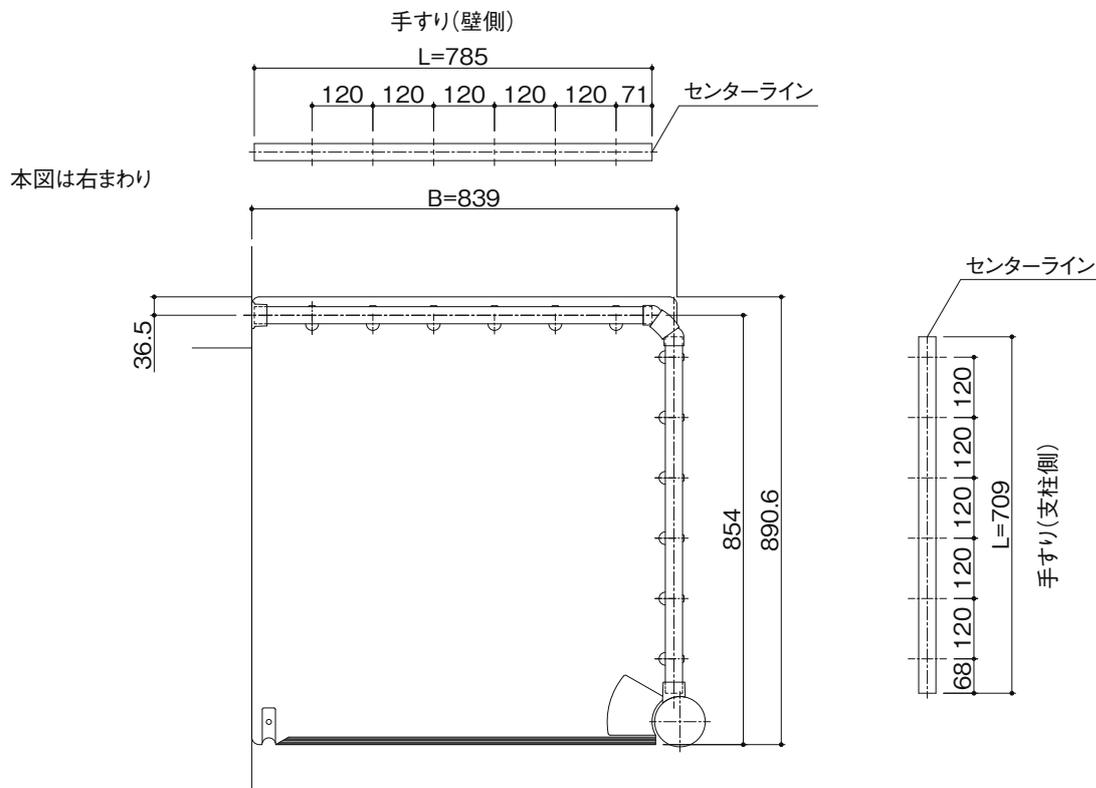


- ⑬ ⑨で仮固定していた手すり固定金具(台座部)のボルトを締めてください。

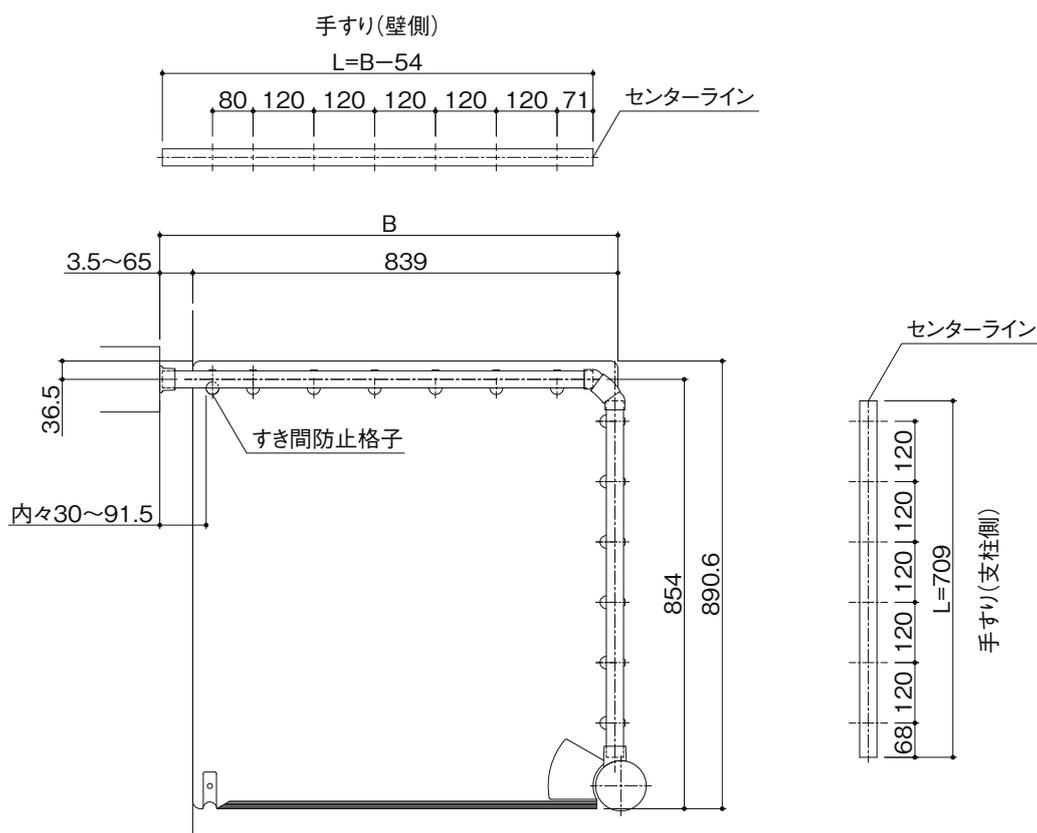
17-1 【平面踊り場納まり_標準】 踊り場手すりの取り付け

- ① 踊り場手すり(支柱側)および(壁側)を下図の寸法で切断してください。
- ② 踊り場手すりにセンターラインを引き、穴位置を罫書いてください。
- ③ ②で罫書いた穴位置にφ3のキリで穴をあけてください。
- ④～⑥は **16-1** 【入隅踊り場納まり_標準】 踊り場手すりの取り付け ④～⑥ を参照し、取り付けてください。

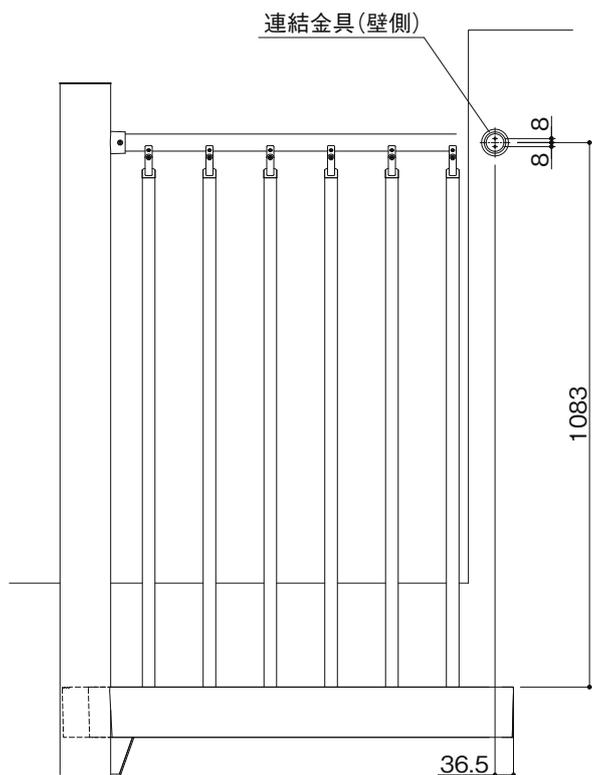
【踊り場と連結部品(壁側)の取り付け面が同一面の場合】



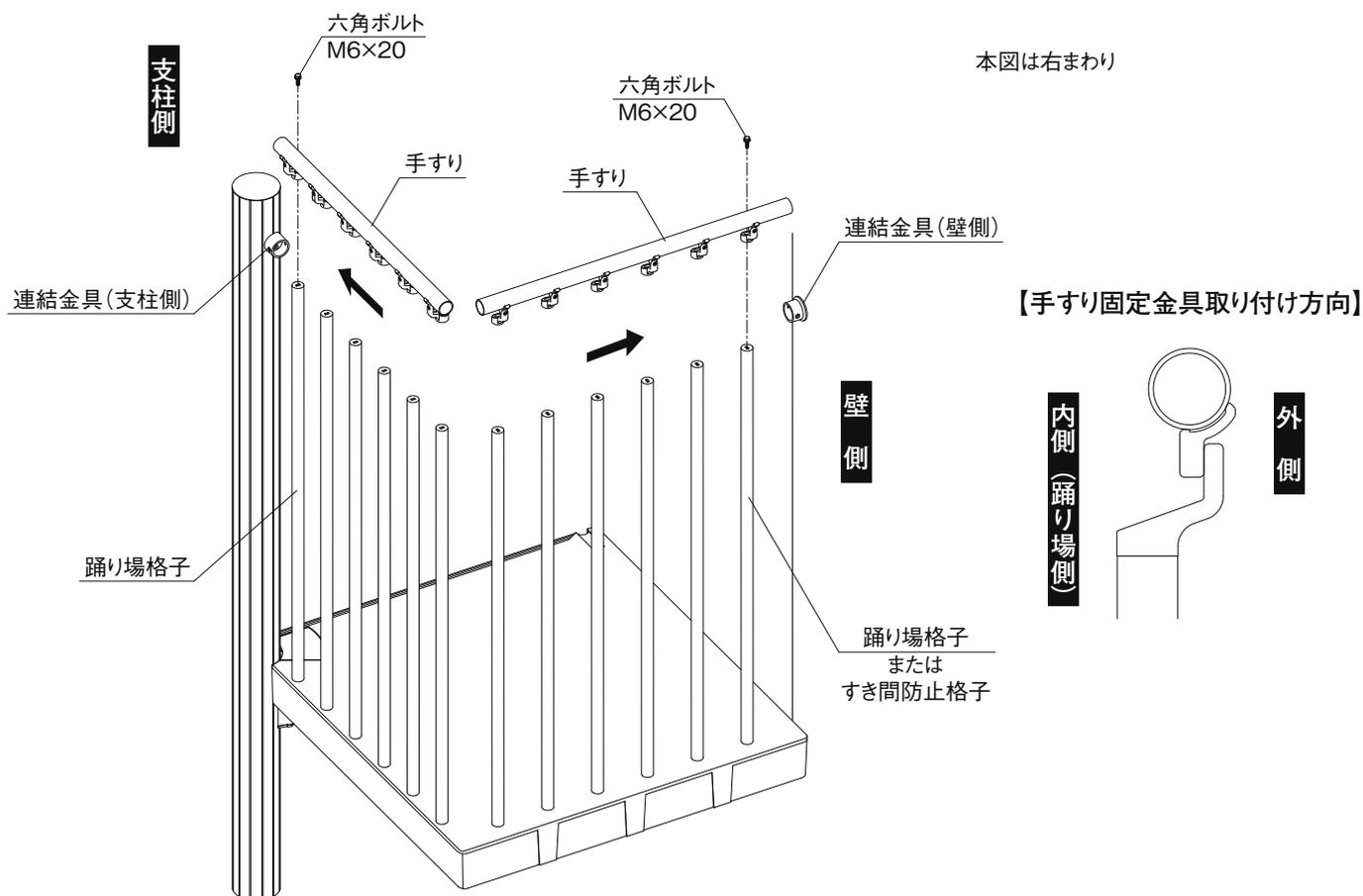
【踊り場と連結部品(壁側)の取り付け面が異なる場合】



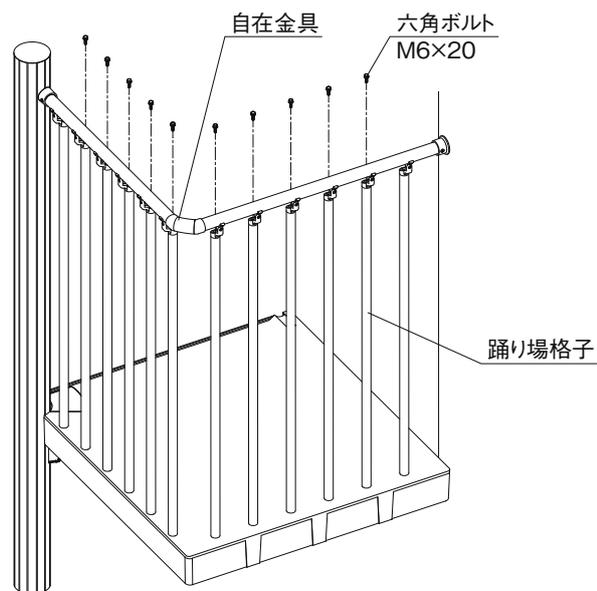
⑦躯体側の踊り場手すり位置を確認し、連結金具(壁側)を木ねじ丸4.1×32×7.6で取り付けてください。



⑧踊り場手すりを連結金具(支柱側)および連結金具(壁側)に差し込み、支柱側に一番近い踊り場格子と壁側に一番近い踊り場格子またはすき間防止格子と手すり固定金具(台座部)を六角ボルトM6×20で仮固定程度に取り付けてください。

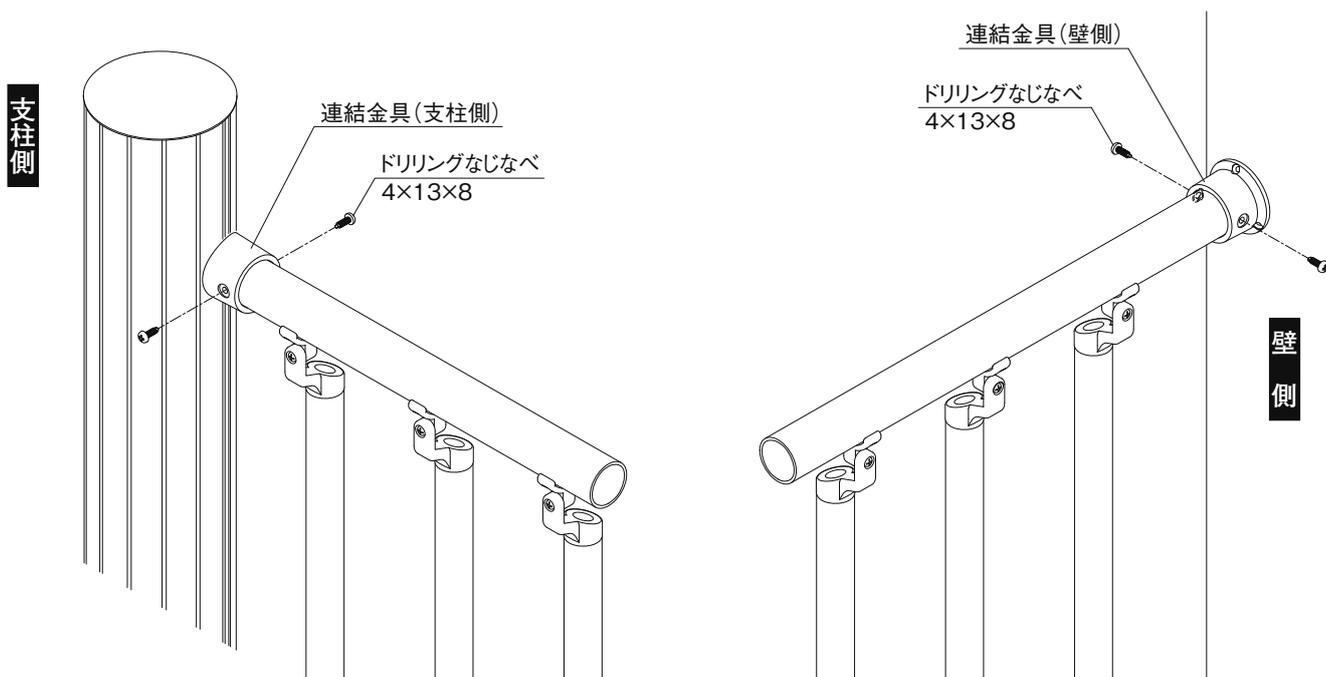


- ⑨自在金具を仮付けし、自在金具側から順にすべての踊り場格子と手すり固定金具(台座部)を六角ボルトM6×20で取り付けてください。

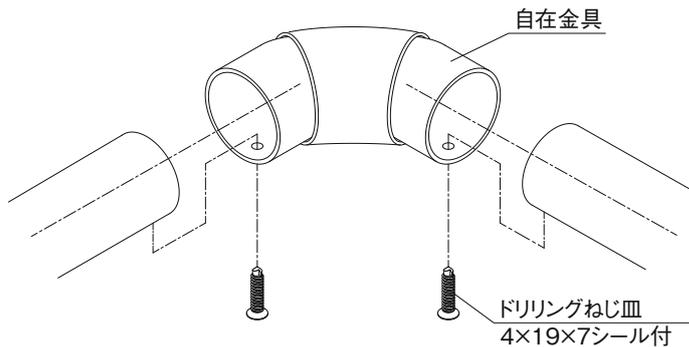


本図は右まわり

- ⑩連結金具(支柱側)および連結金具(壁側)に踊り場手すりを完全に差し込んだ状態でφ3のキリで下穴をあけ、踊り場手すりと連結部品をドリリングねじなべ4×13×8で固定してください。



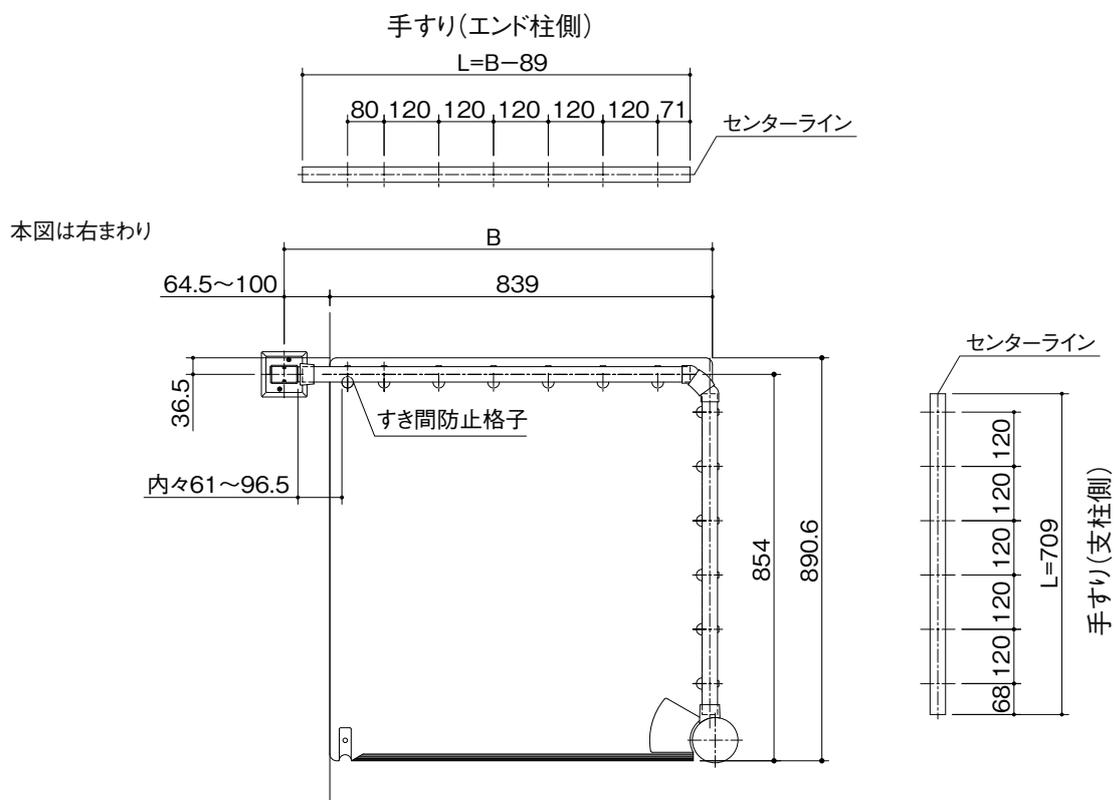
- ⑪自在金具に踊り場手すりを完全に差し込んだ状態でφ3のキリで下穴をあけ、下穴に合わせて自在金具と踊り場手すりをドリリングねじ皿4×19×7シール付で取り付けてください。



- ⑫ ⑧で仮固定していた手すり固定金具(台座部)のボルトを締めてください。

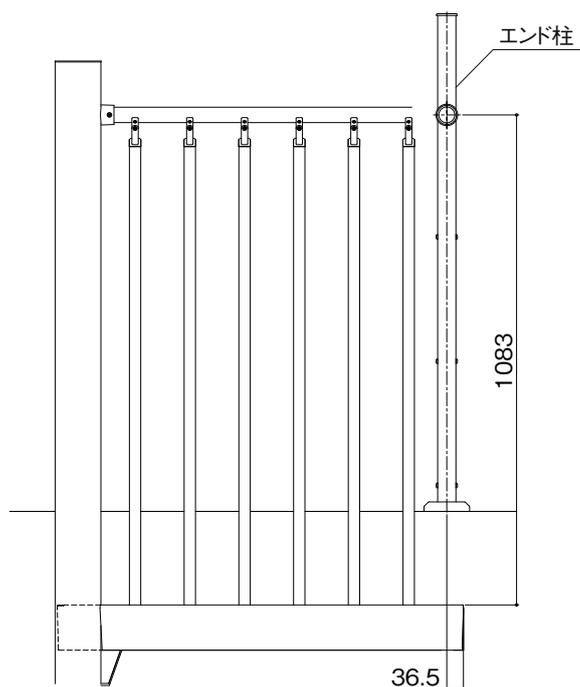
17-2 【平面踊り場納まり_エンド柱】 踊り場手すりの取り付け

- ① 踊り場手すり(支柱側)および(エンド柱側)を下図の寸法で切断してください。
- ② 踊り場手すりにセンターラインを引き、穴位置を罫書いてください。
- ③ ②で罫書いた穴位置にφ3のキリで穴をあけてください。
- ④～⑥は **16-1** 【入隅踊り場納まり_標準】 踊り場手すりの取り付け ④～⑥ を参照し、取り付けをしてください。



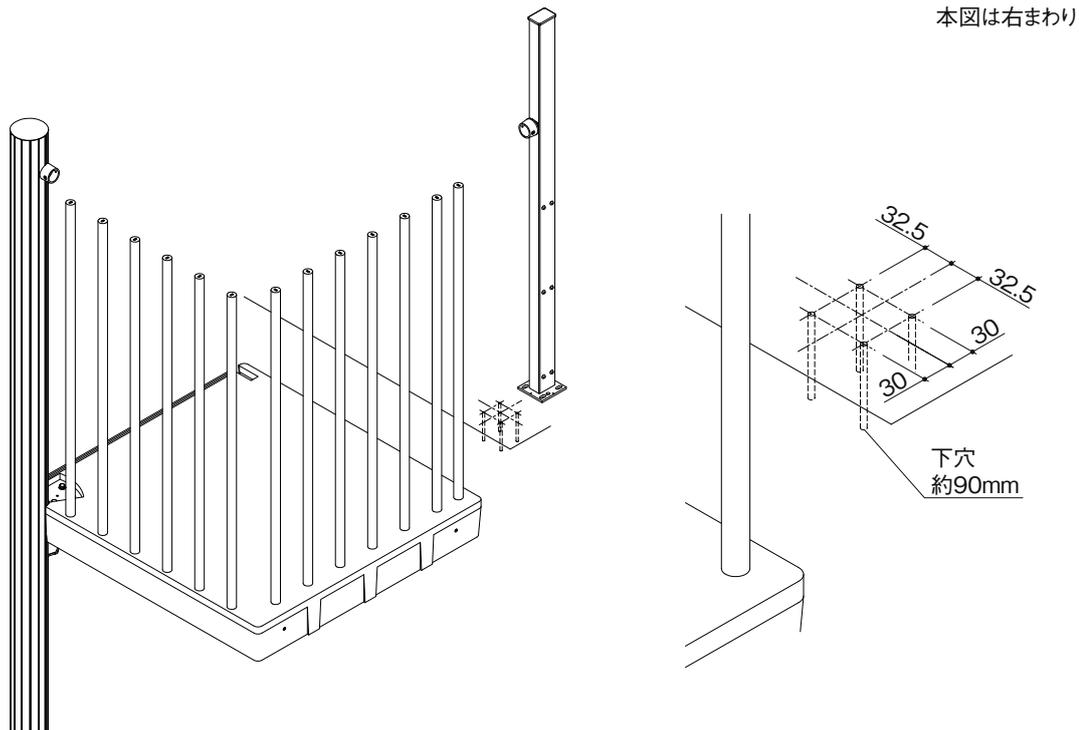
- ⑦ エンド柱を組み立ててください。

エンド柱の組み立ておよび加工は、施工要領書HW2207を参照してください。

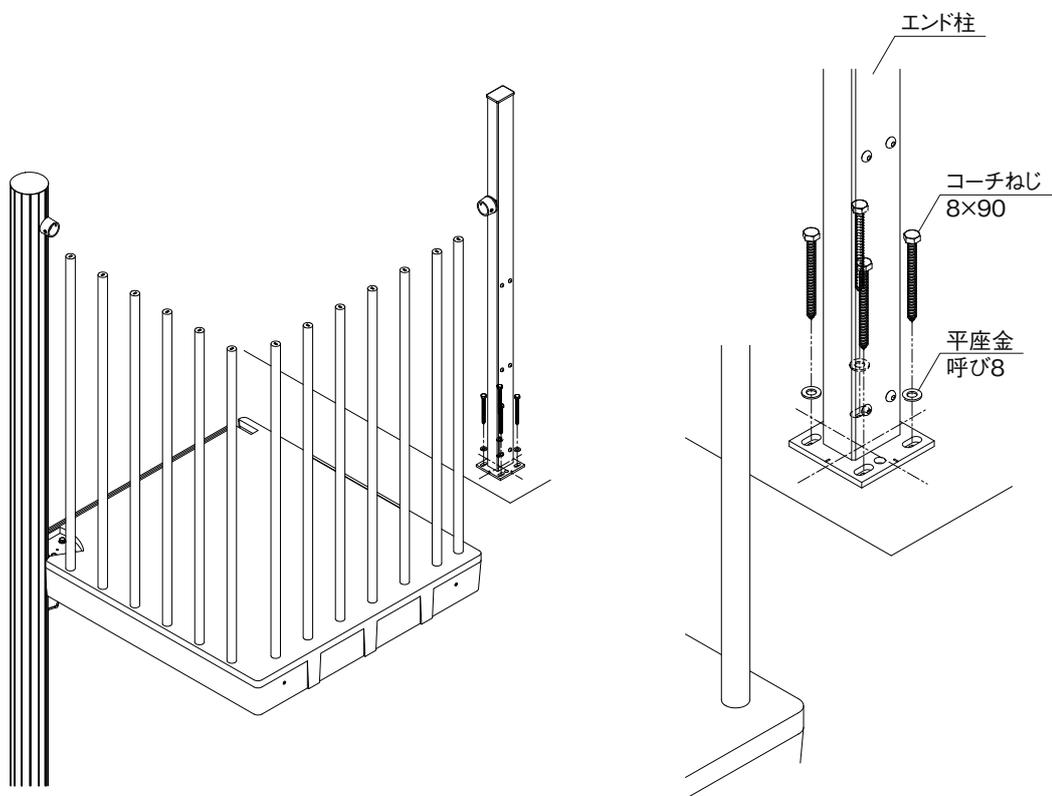


⑧エンド柱の取り付け位置を墨出ししてください。

墨出し後、φ6のキリで躯体に深さ90mm程度の下穴をあけてください。

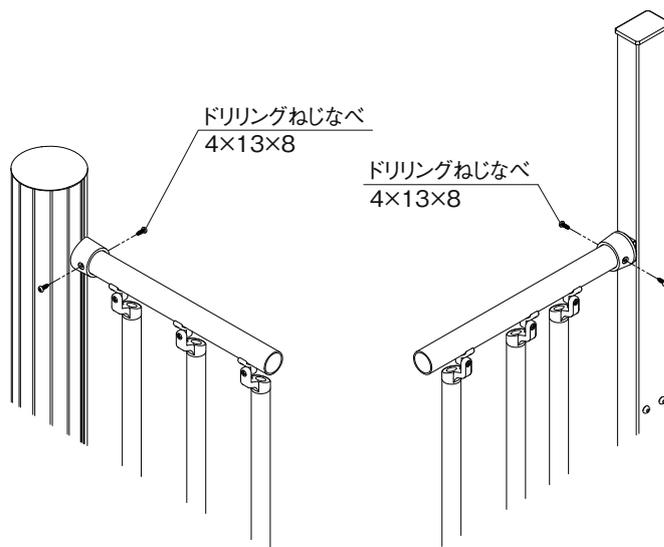


⑨エンド柱の取り付け位置を合わせて、コーチねじ8×90および平座金呼び8で躯体に固定してください。



⑩～⑪は **17-1** 【平面踊り場納まり_標準】 踊り場手すりの取り付け ⑧～⑨を参照し、取り付けてください。

⑫連結金具(支柱側)および連結金具(エンド柱側)に踊り場手すりを完全に差し込んだ状態で
 $\phi 3$ のキリで下穴をあけ、踊り場手すりと連結部品をドリリングねじなべ4×13×8で固定してください。



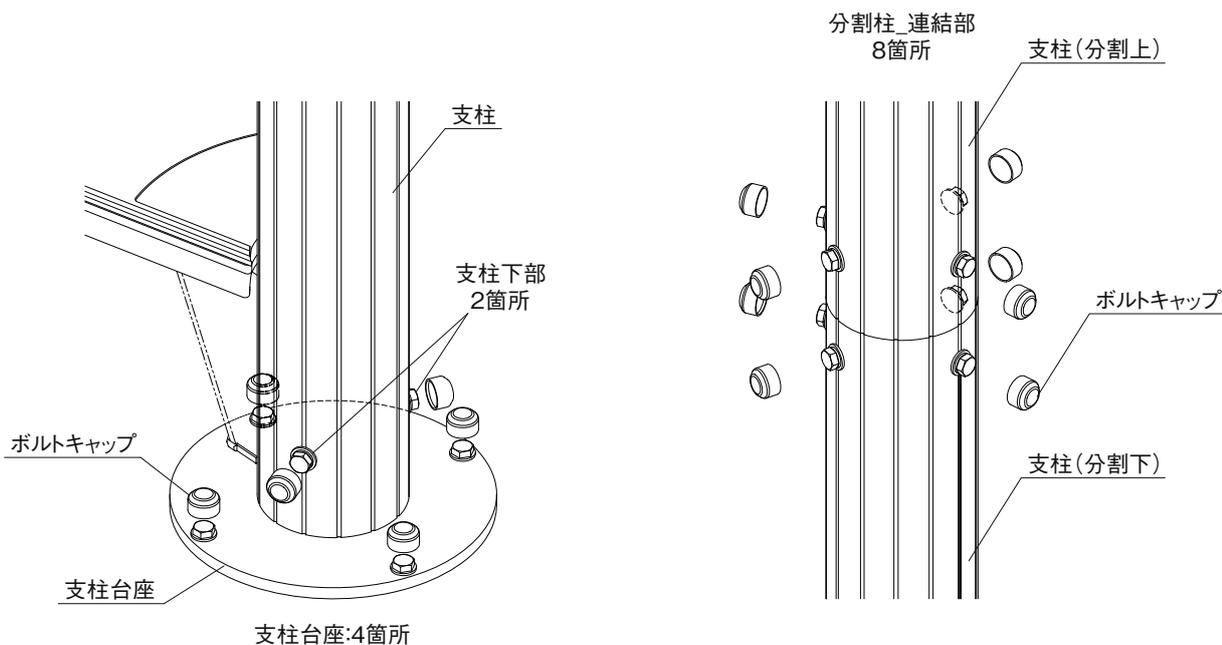
⑬ **17-1** 【平面踊り場納まり_標準】 踊り場手すりの取り付け ⑪を参照し、取り付けてください。

⑭ **17-1** 【平面踊り場納まり_標準】 踊り場手すりの取り付け ⑧で仮固定していた手すり固定金具(台座部)のボルトを締めてください。

18 ボルトキャップの取り付け

下記箇所のボルトにボルトキャップを取り付けてください。

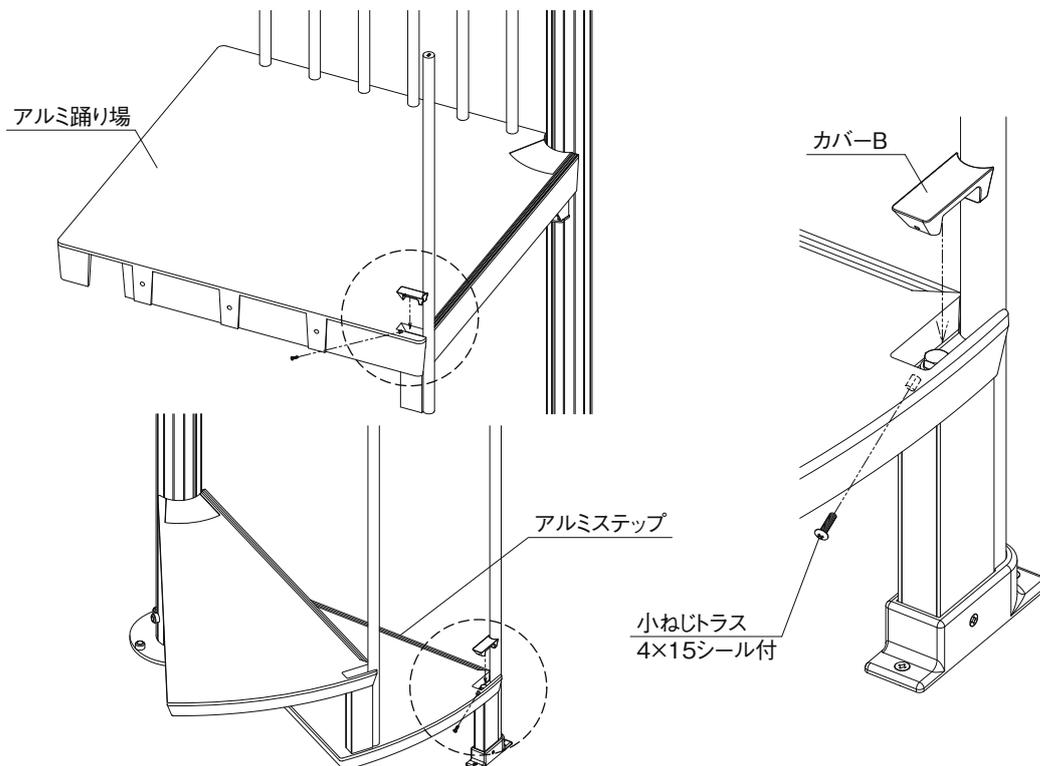
台座カバー(オプション品)を使用する場合、
支柱台座部のボルトへのボルトキャップの取り付けは不要です。



19 アルミ踊り場・アルミステップ／カバーBの取り付け

- ①アルミ踊り場およびアルミステップの上面にカバーBを裏面より
小ねじトラス4×15シール付で取り付けてください。

本図は右まわり

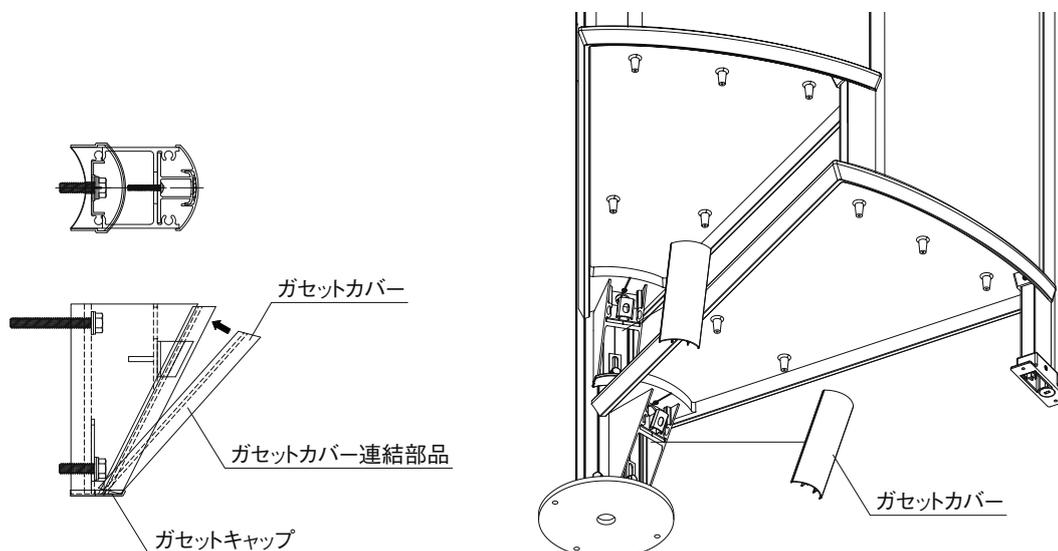


20 ガセットカバーの取り付け

- ①支柱に取り付けてあるガセットのボルトとガセットカバー連結部品の小ねじが
緩んでいないか確認してください。

ガセットカバーは一度取り付けると取りはずすことができません。
必ずボルトとねじの緩みがないか確認してください。

- ②ガセットカバーのカーブをガセットキャップ底部のカーブに合わせ、
回転させるようにしてガセットカバー連結部品にはめ込んでください。
※カチッと音がするまではめ込んでください。

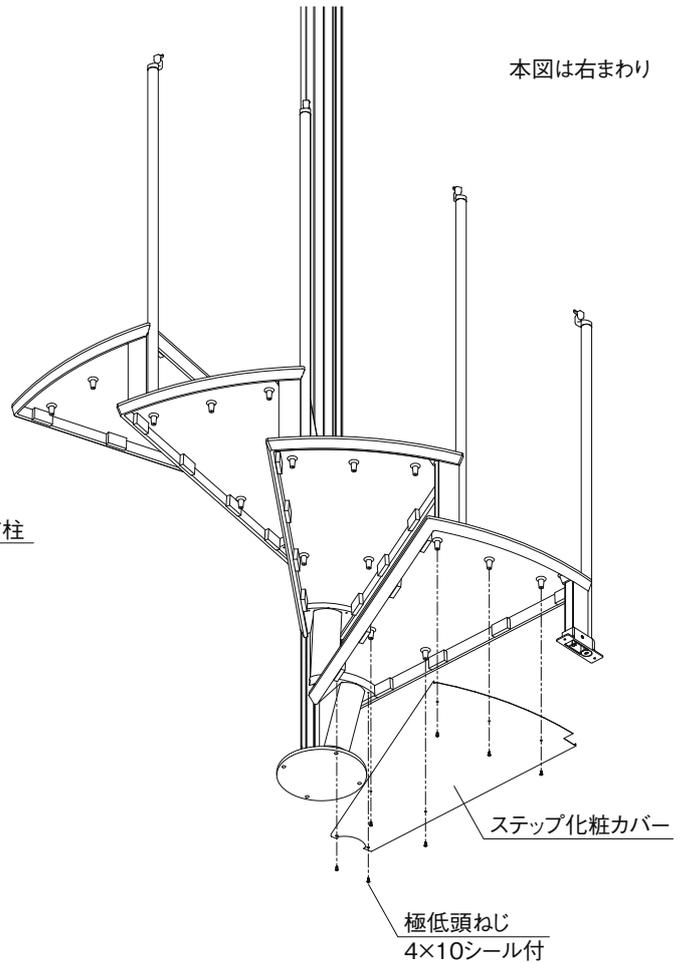
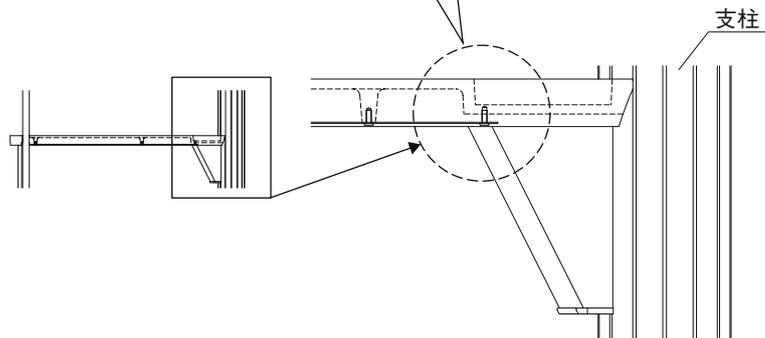


21 ステップ化粧カバー・踊り場化粧カバーの取り付け

【ステップ化粧カバー】

- ①格子およびステップ補助材を取り付けボルトが完全に締めてあるか確認してください。
- ②ステップの裏面より化粧カバーを極低頭ねじ4×10シール付で取り付けてください。

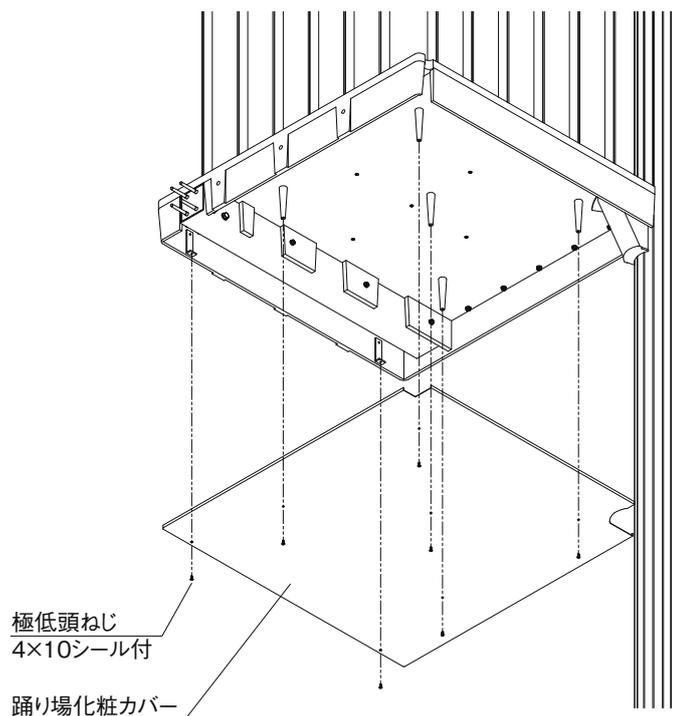
ステップ化粧カバー支柱付近の2箇所のねじ止めは、締め込み過ぎないように、化粧カバーが水平となるように調整してとめてください。



【踊り場化粧カバー】

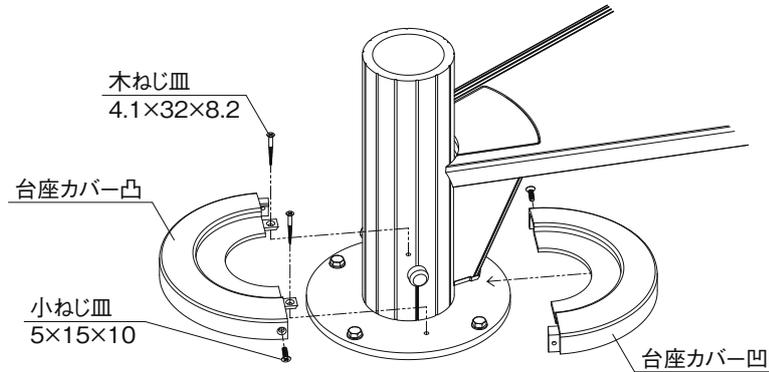
- ①格子を取り付けたボルトが完全に締めてあるかを確認してください。
- ②ステップ裏面より化粧カバーを極低頭ねじ4×10シール付で取り付けてください。

本図は右まわり



22 台座カバーの取り付け（オプション品）

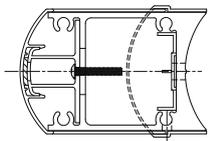
- ①台座カバー凸を台座へ仮置きしφ5穴位置を罫書いてください。
- ②台座へφ5のキリで穴をあけてください。
- ③台座カバー凸を木ねじ皿4.1×32×8.2で床に取り付けてください。
- ④台座カバー凹を台座カバー凸に合わせて、小ねじ皿5×5×10で取り付けてください。



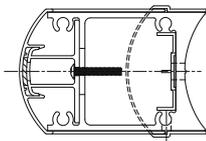
23 蹴込パネルの取り付け（オプション品）

- ①ガセットおよびステップ補助材にφ3.2のキリで下穴をあけ、M4タップ加工をしてください。

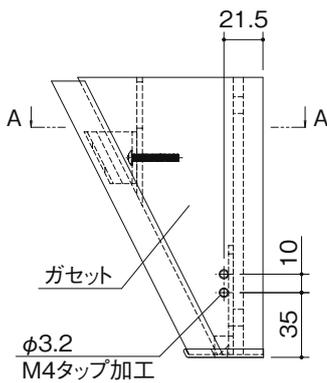
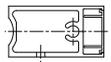
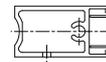
※最下段には取り付けません。



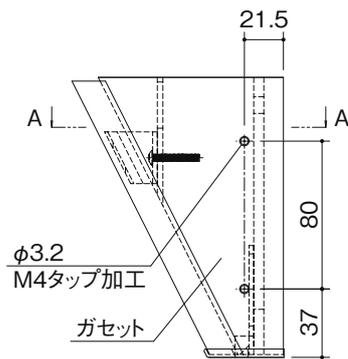
A-A断面図



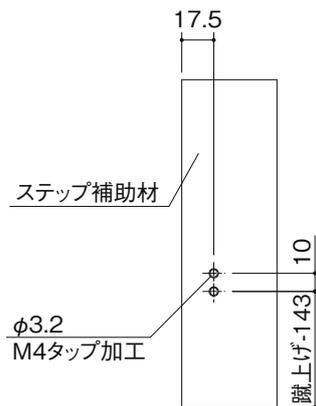
A-A断面図



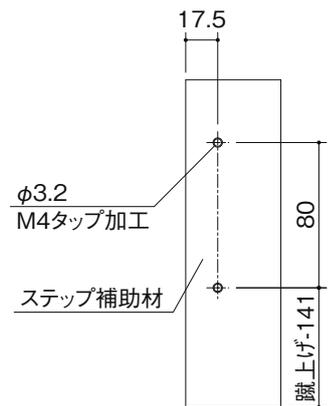
<最上段用>



<最上段以外>



<最上段用>



<最上段以外>

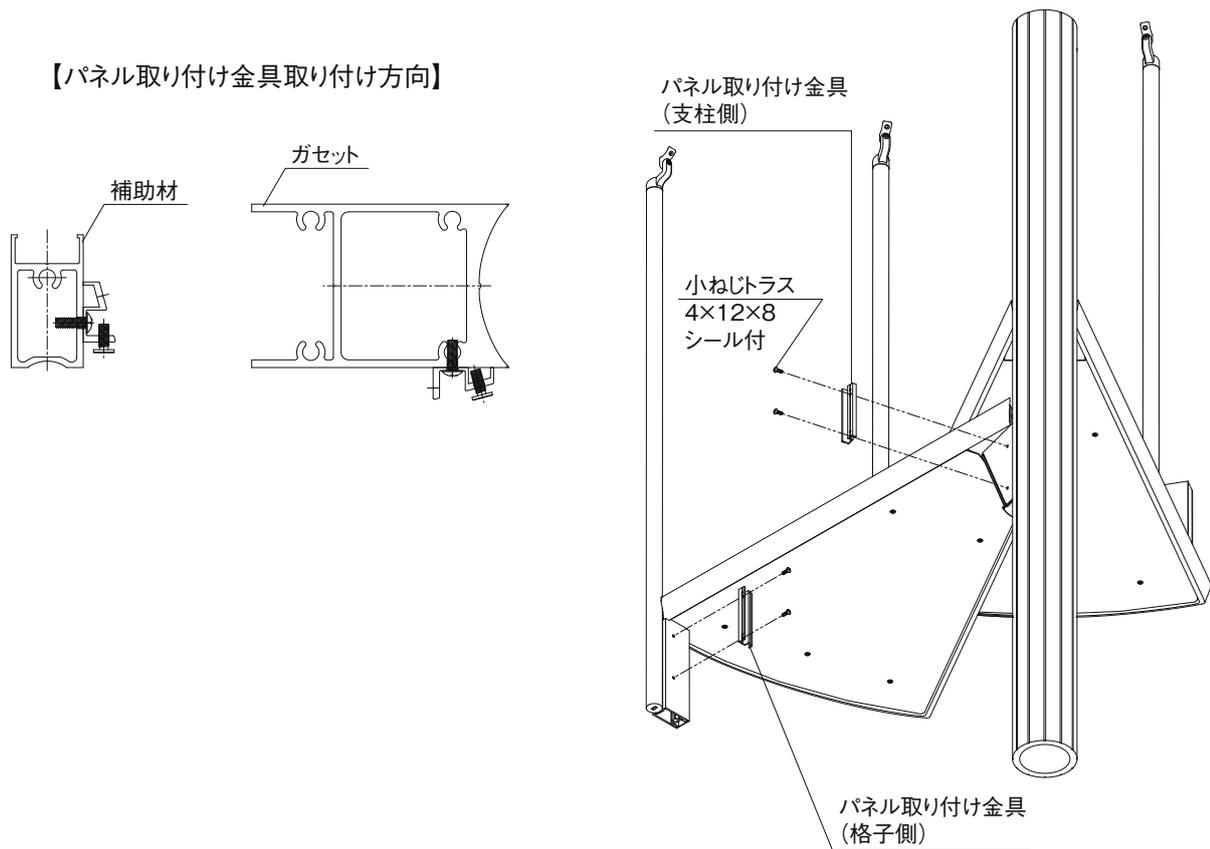
本図は右まわりを示す

階高	蹴上げ	上りきり段数
2550	212.5	12
2700	207.7	13
2900	207.2	14
3100	206.7	15

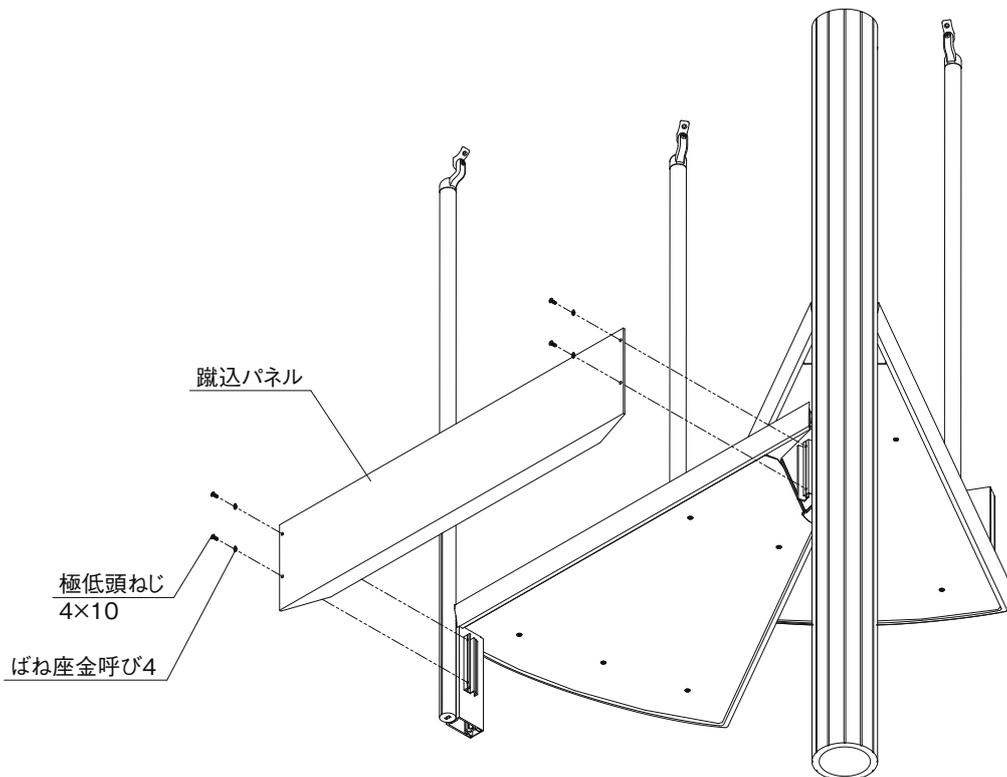
※蹴上げ算出式

蹴上げ=階高÷上りきり段数

- ②パネル取り付け金具の取り付け方向を確認の上、
 パネル取り付け金具を小ねじトラス4×12×8シール付で取り付けてください。



- ③蹴込パネルを極低頭ねじ4×10およびばね座金呼び4で取り付けてください。



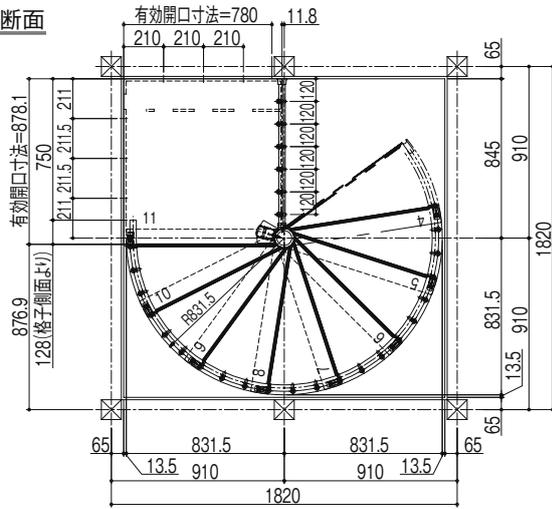
入隅踊り場納まり

■階高=2550(上りきり12段)

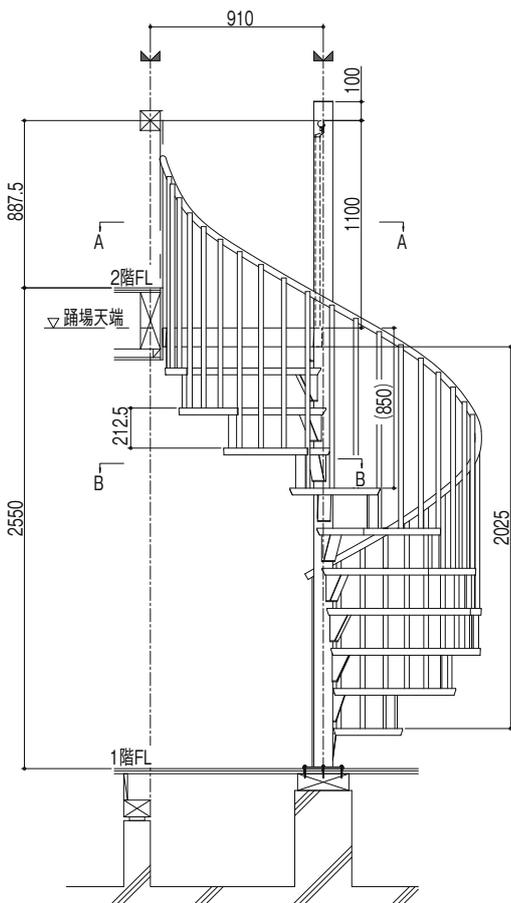
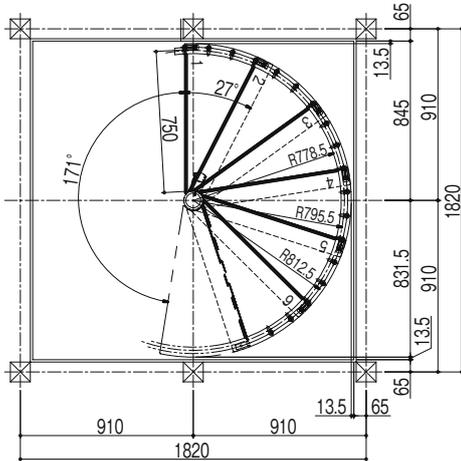
入隅踊り場納まり

■階高=2700(上りきり13段)

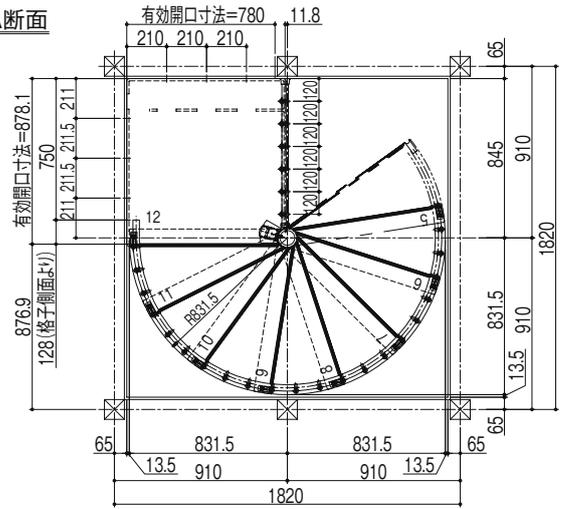
A-A断面



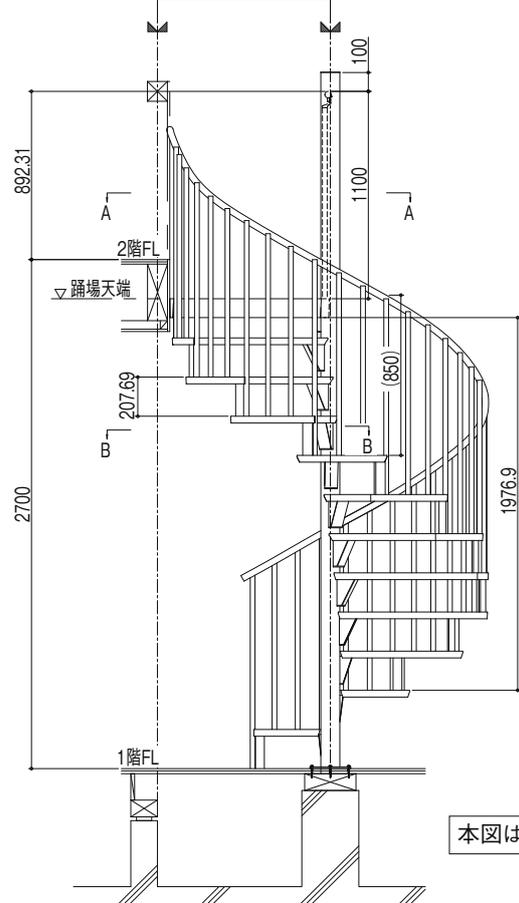
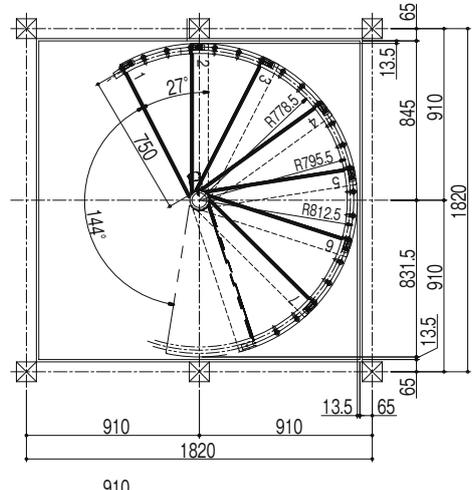
B-B断面



A-A断面



B-B断面

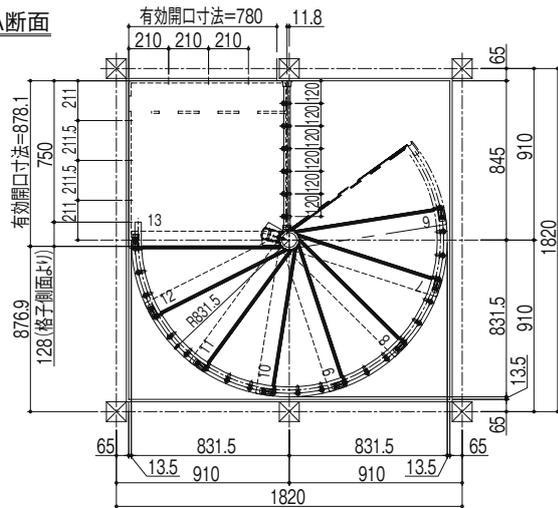


本図は右まわりを示す

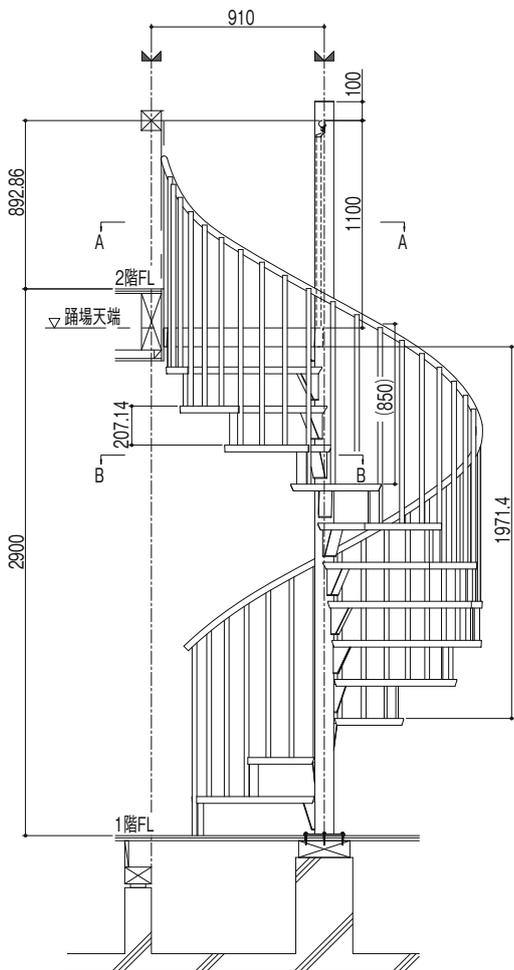
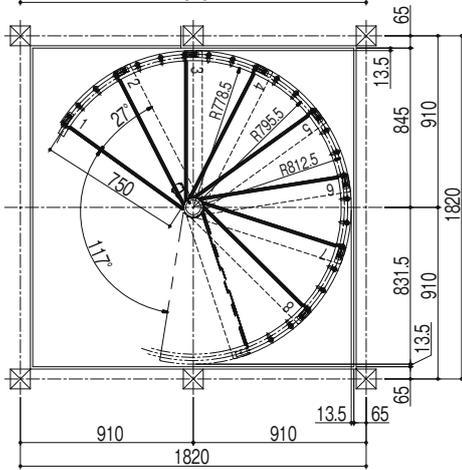
入隅踊り場納まり

■階高=2900(上りきり14段)

A-A断面



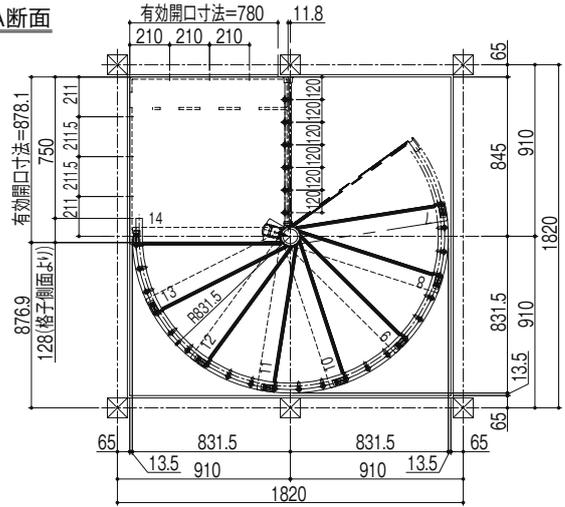
B-B断面



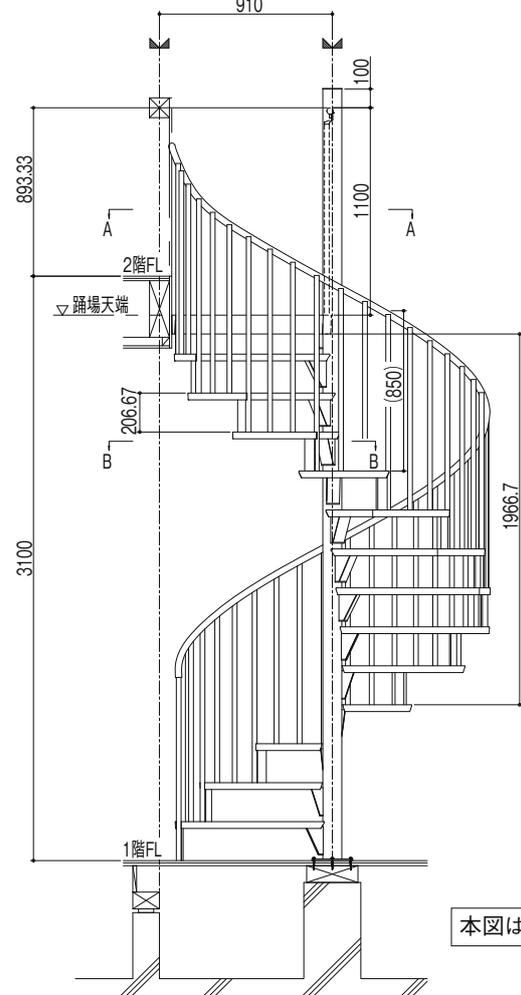
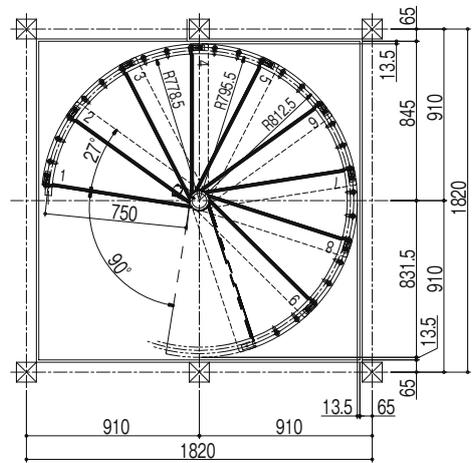
入隅踊り場納まり

■階高=3100(上りきり15段)

A-A断面



B-B断面

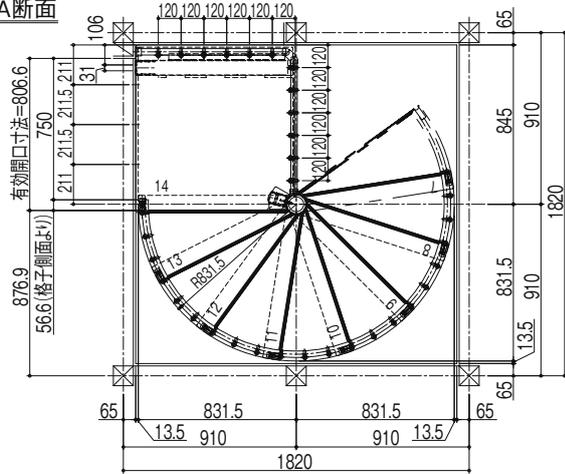


本図は右まわりを示す

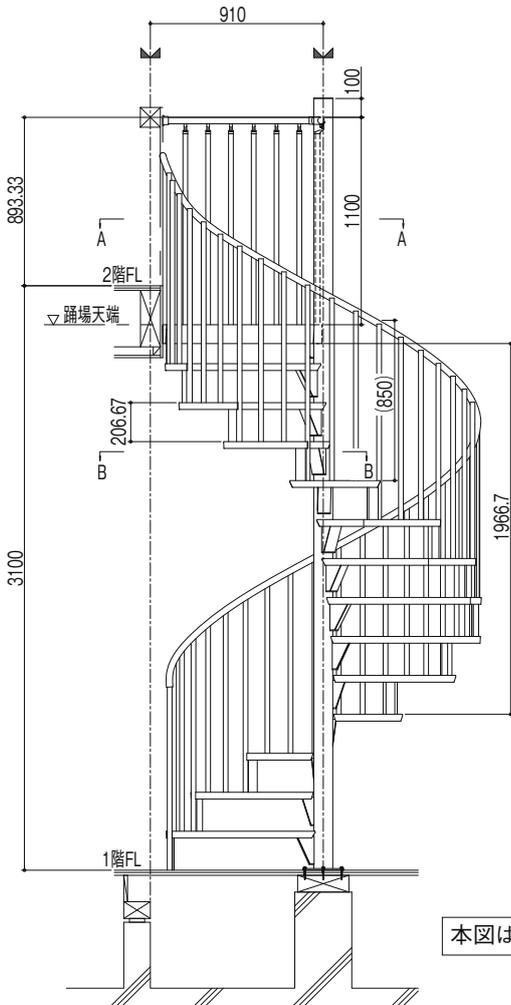
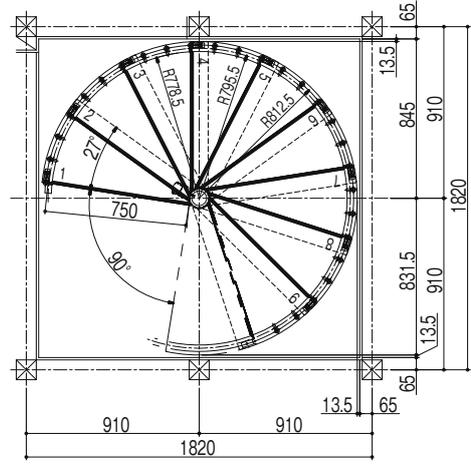
平面踊り場納まり

■階高=3100(上りきり15段)

A-A断面



B-B断面



本図は右まわりを示す